

モクレポ



＜多賀町中央公民館「多賀結いの森」＞

令和3年10月
創刊号

特集

- 令和2年木材需給表の概要
- 建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示に関するガイドライン
- 衛星画像を活用した無断伐採対策
- 特用林産物の国内生産量（2020年）

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬に公表。公表日の5営業日前に入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
3. 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

創刊に当たって

このたび、林野庁は、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関する情報等を各方面に広く提供することを目的として、「モクレポ～林産物に関するマンスリーレポート～」を創刊することといたしました。

本誌の発行を通じまして、より多くの方々が森林・林業・木材産業に関する政策や事業活動を取り巻く状況について関心と理解を深めてくださるよう努めたいと考えております。

今後、読者の皆様のご意見も聞きつつ改善を積み重ね、皆様にとって役立つ情報を広く提供していきたいと考えておりますので、よろしくご支援、ご協力のほどお願い申し上げます。

林野庁

CONTENTS 令和3年10月創刊号

- 特集**
- 1 令和2年木材需給表の概要
 - 2 建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示に関するガイドライン
 - 3 衛星画像を活用した無断伐採対策
 - 4 特用林産物の国内生産量（2020年）

特集1

特集2

特集3

特集4

01 基礎的指標

- 1 新設住宅着工戸数 <参考>新設住宅着工面積
- 2 木材産業の業況
- 3 USドル及びユーロ為替相場
- 4 米国民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃
- 5 EUにおける建設活動水準、中国の針葉樹丸太輸入量

基礎1

基礎4

基礎5

基礎6

基礎7

02 木材価格情報

- 1 スギ・ヒノキ原木の主要市場価格
- 2 木材価格、製品価格 <参考>都道府県別データ

価格1

価格3

03 木材需給情報

- 1 需要量、供給量、自給率の動向
- 2 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向
- 3 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向
- 4 チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向
- 5 間伐材等由来の木質バイオマス燃料利用量、紙品種別生産高
- 6 素材生産量
- 7 木材生産の産出額

需給1

需給4

需給5

需給6

需給7

需給8

需給9

04 林産物輸出入情報

- 1 林産物輸出額
- 2 木材輸出額
- 3 木材輸入額
- 4 木材輸入量
- 5 製材、構造用集成材の輸入平均単価

輸出入1

輸出入2

輸出入3

輸出入4

輸出入9

05 特用林産情報

- 1 特用林産物の国内生産量
- 2 特用林産物の産出額
- 3 特用林産物の輸出入量
- 4 特用林産物の輸出額
- 5 きのこと類の卸売量・価格

特産1

特産2

特産3

特産4

特産7

06 セミナー・イベント情報

- 10月中旬以降の開催情報

イベント1

- 令和2年の我が国の木材の需要量と供給量を示す木材需給表を9月30日に公表。
- 令和2年の総需要（供給）量は7,443.9万m³で、前年に比べ746.6万m³減少し、2年連続の減少。
- 国内生産量（国産材）は3,114.9万m³で、前年に比べ16.1万m³増加し、平成22年から11年連続で増加。
- 輸入量は4,329.0万m³で、前年に比べ762.7万m³減少。
- 木材自給率は、前年から4.0ポイント上昇の41.8%となり、平成23年から10年連続の上昇。（木材自給率は、国内生産量を総需要量で除して100を乗じて算出）

令和2年木材需要(供給)量

(単位:万m³)

	総供給量	用材					燃料材	しいたけ原木
		製材用	合板用	パルプ・チップ用	その他用			
総需要量	7,443.9 (△746.6)	6,139.2 (△987.7)	2,459.7 (△302.2)	891.9 (△155.5)	2,606.4 (△551.5)	181.2 (+21.5)	1,280.5 (+241.9)	24.2 (△0.9)
国内生産量 (国産材)	3,114.9 (+16.1)	2,198.0 (△182.5)	1,161.5 (△126.0)	419.5 (△55.0)	442.0 (△23.1)	175.0 (+21.6)	892.7 (+199.5)	24.2 (△0.9)
輸入量	4,329.0 (△762.7)	3,941.2 (△805.2)	1,298.2 (△176.2)	472.4 (△100.5)	2,164.4 (△528.3)	6.2 (△0.1)	387.8 (+42.4)	—
<input type="checkbox"/> 輸入製品	3,998.4 (△681.6)	3,610.6 (△724.0)	1,012.1 (△122.4)	429.3 (△73.3)	2,164.3 (△528.4)	4.9 (+0.2)	387.8 (+42.4)	—
<input type="checkbox"/> 輸入丸太	330.6 (△81.2)	330.6 (△81.2)	286.1 (△53.8)	43.1 (△27.2)	0.1 (+0.1)	1.3 (△0.3)	0.0 (±0)	—

※ 下段の()の数値は、前年からの増減量。

※ 用途は次のとおり。

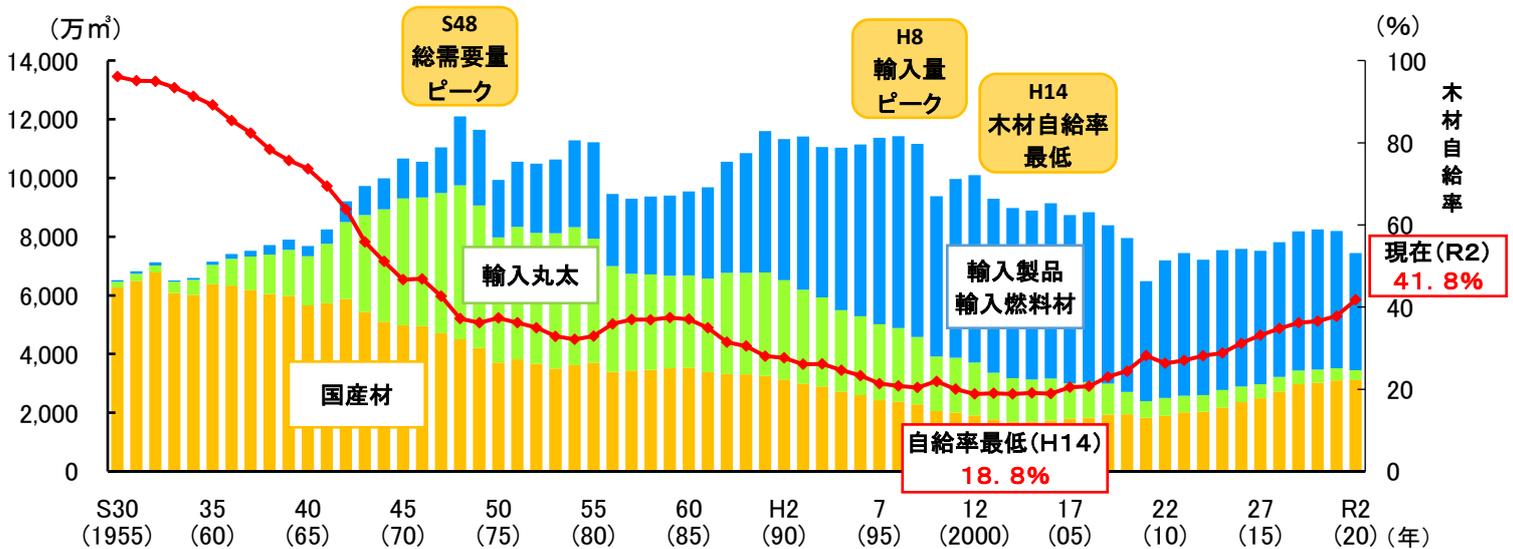
用材: 製材品や合板、パルプ・チップ等に用いられる木材

しいたけ原木: しいたけ栽培に用いられる木材

燃料材: 発電等エネルギー源として利用される木材チップ、木炭、薪、ペレット等に用いられる木材

※ 用材の「その他用」とは、輸出用丸太、枕木、電柱、くい丸太、足場丸太、改良木材、のこず・木くず等。

木材供給量及び木材自給率の推移



詳細はこちら [農林水産省HP 木材需給表](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/mokuzai_zyukyu/index.html)

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/mokuzai_zyukyu/index.html

- 農林水産省では、木材利用の一層の促進を通じた地球温暖化防止を図るため、建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量を国民や企業にとってわかりやすく表示することができるよう、本年10月1日に、建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示に関するガイドラインを公表。

■ ガイドラインの内容

建築物の所有者や建築する事業者等が、HWP※の考え方を踏まえて、建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量を、自らの発意及び責任において表示する場合における標準的な計算方法と表示方法を示すもの。

※ Harvested Wood Products (伐採木材製品)の略で、京都議定書第二約束期間からパリ協定下において、国内の森林から伐採・搬出された木材を製材、パネルなどとして建築物等に利用した場合にその炭素貯蔵量の変化量を温室効果ガス吸収量等として計上できることとされている。

ガイドライン及び炭素貯蔵量計算シートを林野庁HP内の下記ページに掲載。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/mieruka.html>

〔炭素貯蔵量(CO₂換算量)計算式〕

$$C_s = W \times D \times C_f \times 44/12$$

C_s: 建築物に利用した木材(製材のほか、集成材や合板、木質ボード等の木質資材を含む。)に係る炭素貯蔵量(CO₂換算量)(t-CO₂)

W: 建築物に利用した木材の量(m³)(気乾状態の材積の値とする。)

D: 木材の密度(t/m³)(気乾状態の材積に対する全乾状態の質量の比とする。)

C_f: 木材の炭素含有率(木材の全乾状態の質量における炭素含有量とする。)

【表示例】

中層の木造ビルを想定した表示イメージ (例)

延べ床面積: 1,000 m²、 木材利用量合計: 400 m³ (国産材 400 m³)

〇〇ビル(東京都〇〇区〇〇 〇〇)に利用した木材に係る炭素貯蔵量(CO₂換算)

延べ床面積	国産材 利用量	国産材の 炭素貯蔵量 (CO ₂ 換算)	木材全体 利用量	木材全体の 炭素貯蔵量 (CO ₂ 換算)
1,000 m ²	400 m ³	273 t-CO ₂	400 m ³	273 t-CO ₂

この表示は、林野庁「建築物に利用した木材の炭素貯蔵量の表示ガイドライン」(令和3年10月1日付け3林政産第85号林野庁長官通知)に準拠し、この建築物に利用した木材が貯蔵している炭素(CO₂換算)の量を示すものです。木材は、森林が吸収した炭素を貯蔵しており、木材を建築物等に利用していくことは、「都市等における第2の森林づくり」としてカーボンニュートラルへの貢献が期待されています。

【計算式】

$$\text{木材の材積 (m}^3\text{)} \times \text{密度 (t/m}^3\text{)} \times \text{炭素含有率} \times 44/12 = \text{炭素貯蔵量 (CO}_2\text{換算) (t-CO}_2\text{)}$$

【計算のイメージ】

○ 構造材(製材)	スギ	240m ³	×	0.331 t/m ³	×	0.50	×	44/12	=	145.6 t-CO ₂
○ 下地材(製材)	スギ	80m ³	×	0.331 t/m ³	×	0.50	×	44/12	=	48.5 t-CO ₂
○ 構造用合板	スギ	80m ³	×	0.542 t/m ³	×	0.493	×	44/12	=	78.4 t-CO ₂
合計 273 t-CO ₂										

文献により把握した樹種別、製品別の密度(t/m³)を利用

文献により把握した樹種別、製品別の炭素含有率

炭素量を二酸化炭素量に換算

(責任者名) 〇〇 〇〇 (連絡先) TEL 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

特集-3 衛星画像を活用した無断伐採対策

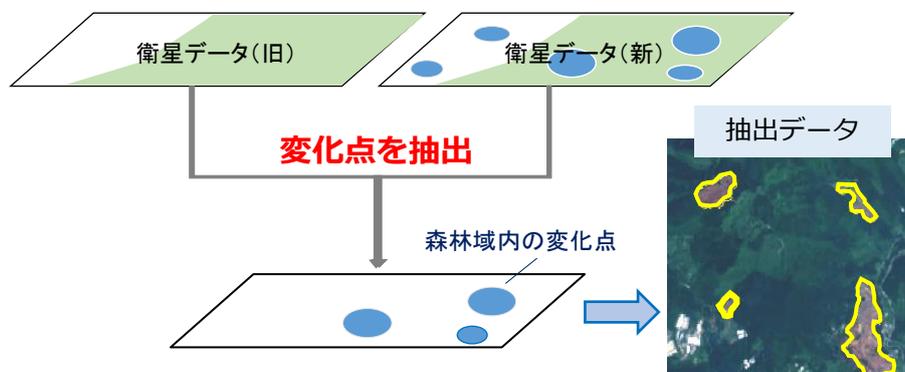
- 農林水産省では、無断伐採の防止等を目的として、無償の衛星画像を活用し、簡易に伐採地等を抽出するプログラム（FAMOST）を開発。
- 本プログラムは、昨年12月に全国の市町村に試行版を提供。来年度からの本格運用に向け、今年度は市町村等がより容易に活用できるよう改修等を実施中。

【衛星画像を活用した無断伐採対策】

衛星画像を活用した伐採箇所抽出プログラムによる伐採地等の抽出

ある2時期の衛星画像を比較し、伐採が行われた箇所を抽出

※短い周期(約1週間程度)で撮影される無償の衛星画像(インターネット上で公開されているもの)を活用



- 抽出した伐採地について、「伐採届の提出がない」又は「伐採届の範囲を超えて伐採されている」ところは、**無断伐採の可能性**がある。
⇒**現地確認の実施**

- ✓ 市町村職員が無断伐採の可能性のある箇所を**効率的に把握**し、**効果的な取締り**が可能
- ✓ 「**空から監視している**」というアナウンスにより、**無断伐採の抑止効果**も期待

特集-4 特用林産物の国内生産量（2020年）

- 令和2年特用林産物生産額は、前年比+1.8%の2,833億円。
- 食用（きのこ類やたけのこ等）の生産量、生産額はともに増加。非食用（主に木炭）の生産額は減少。
- 生産量は、きのこ類が+1.4%増加（主にぶなしめじ、まいたけ、エリンギ）、薪が+13.3%増加する一方、木炭が-10.2%減少。

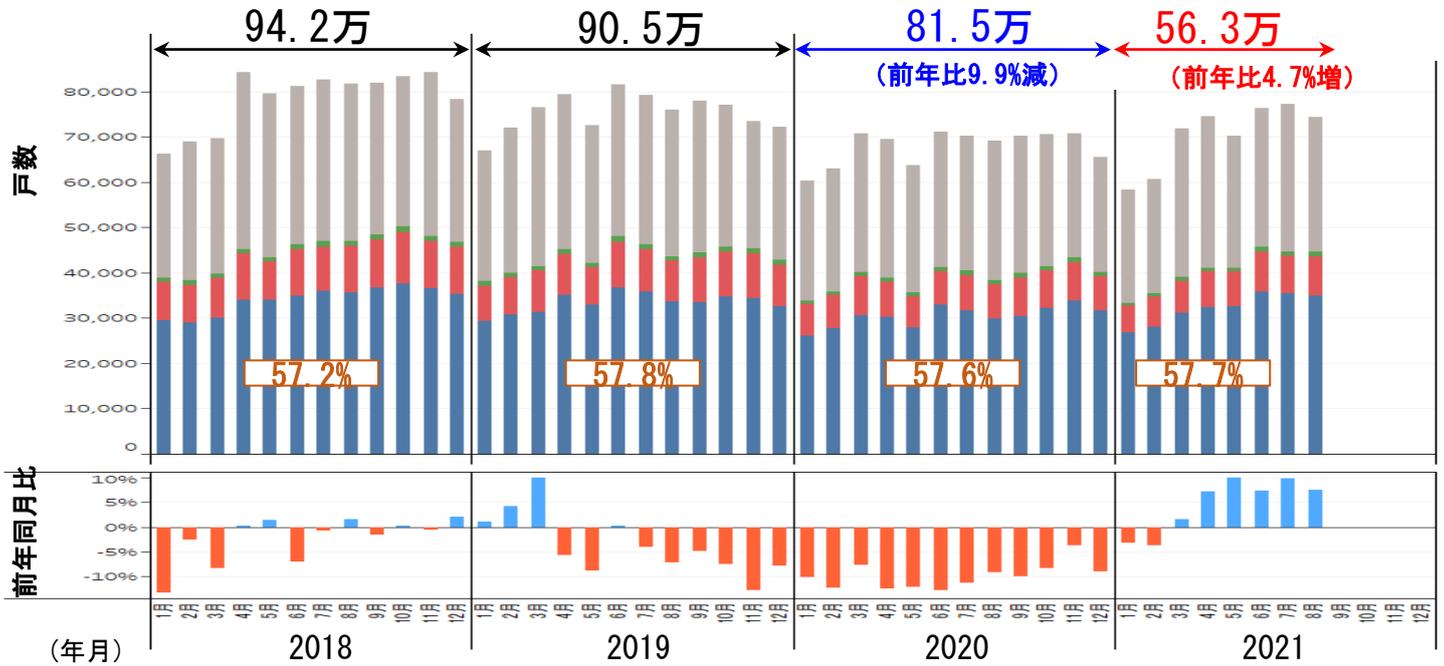
区分	生産量 (t)	対前年比	生産額 (億円)		主要な生産地	備考
			生産額	対前年比		
食 の 類	乾しいたけ	2,302 (16,115)	95.3%	85	98.8%	大分、宮崎、熊本、岩手、愛媛
	生しいたけ	70,280	98.9%	671	99.6%	徳島、北海道、岩手、群馬、秋田
	うち原木栽培	5,396	91.2%	52	92.9%	静岡、鹿児島、群馬、大分、茨城
	うち菌床栽培	64,884	99.6%	620	100.0%	徳島、北海道、岩手、秋田、群馬
	なめこ	22,835	98.1%	96	95.0%	新潟、山形、長野、福島、北海道
	えのきたけ	127,914	99.2%	321	120.2%	長野、新潟、宮崎、福岡、長崎
	ひらたけ	3,824	99.0%	27	103.8%	新潟、福岡、長野、茨城、三重
	ぶなしめじ	122,802	103.5%	556	108.2%	長野、新潟、福岡、香川、茨城
	まいたけ	54,993	107.6%	472	97.9%	新潟、静岡、福岡、長野、北海道
	エリンギ	38,500	102.3%	207	100.0%	長野、新潟、広島、福岡、香川
	まつたけ	32	228.6%	7	87.5%	岩手、長野、岡山、和歌山、高知
	きくらげ類	3,132	135.3%	34	136.0%	宮城、岐阜、鳥取、山口、茨城
	その他	1,851	96.1%	15	93.8%	
	小計	462,277	101.4%	2,493	103.6%	
用	くり	16,900	107.6%	111	96.5%	茨城、熊本、愛媛、岐阜、宮崎
	たけのこ	26,449	118.7%	53	98.1%	福岡、鹿児島、熊本、京都、香川
	わさび	2,017	102.2%	30	69.8%	長野、静岡、岩手、高知、島根
	その他	11,594	94.7%	53	75.7%	わさび以外の山菜及び薬草
	計	519,236	102.0%	2,740	101.9%	
非 食 用	うるし(kg)	2,051	102.7%	1	100.0%	岩手、茨城、栃木、福島、長野
	竹材(千束)	1,030	96.2%	18	100.0%	鹿児島、熊本、大分、京都、高知
	桐材(m ³)	200	75.8%	0	76.2%	福島、群馬
	木炭(t)	12,925	89.8%	18	90.0%	岩手、島根、高知、北海道、奈良
	竹炭(t)	451	100.9%	3	100.0%	福岡、鳥取、熊本、山口、高知
	木酢液(kℓ)	1,743	83.5%	4	100.0%	岩手、宮崎、静岡、熊本、北海道
	竹酢液(kℓ)	151	78.2%	1	100.0%	香川、熊本、徳島、佐賀、愛媛
	薪(層積m ³)	83,536	113.3%	22	110.0%	北海道、長野、福島、鹿児島、高知
その他	2,610	103.0%	26	96.3%	木ろう(t)、つばき油(kℓ)、竹皮(t)、しきみ(t)、さかき(t)	
計			93	98.9%		
合計			2,833	101.8%		

資料：特用林産物生産統計調査

- 注) 1 乾しいたけの生産量の括弧書きは、生換算値であり、きのこ類の生産量小計には、この数値を用いている。
 2 うるしはkg、竹材は千束、桐材はm³、木酢液・竹酢液はkℓ、薪は層積m³である。
 3 木炭の生産量は、白炭、黒炭、粉炭の合計である。
 4 計が一致しない部分は、四捨五入によるものである。
 5 生産量は、主に都道府県林務担当課からの報告の集計（集計期間：令和2年1月～12月）である。
 6 生産額は、それぞれの生産量に東京都中央卸売市場等の卸売価格、都道府県の生産者出荷価格等乗じた推計値である。
 7 主要な生産地は、生産量の上位5都道府県（桐材は2都道府県）を掲載している。

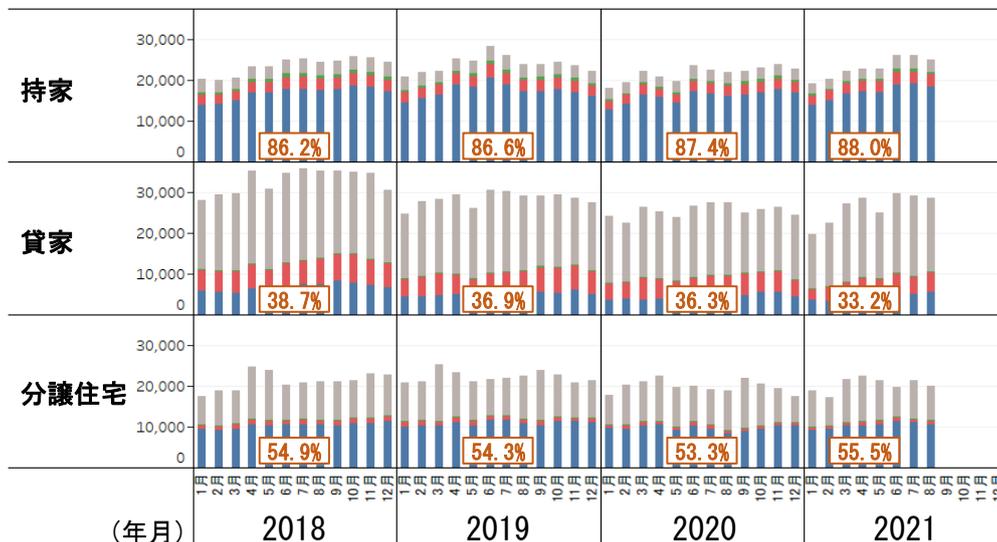
基礎的指標-1 新設住宅着工戸数

- 2020年の新設住宅着工戸数は、81.5万戸（前年比9.9%減）、このうち木造住宅は46.9万戸（同10.3%減）。
- 2021年1～8月の新設住宅着工戸数は、56.3万戸（前年比4.7%増）、このうち木造住宅は32.5万戸（同6.8%増）。



構造別の着工戸数	2021年 1～8月	前年 同期	前年 同期比	前々年 同期	前々年 同期比
合計	563,495	538,028	4.7%	604,388	-6.8%
■非木造	238,431	233,655	2.0%	259,364	-8.1%
木造	325,064	304,373	6.8%	345,024	-5.8%
■木造プレハブ	6,518	7,048	-7.5%	7,970	-18.2%
■2×4	61,092	60,061	1.7%	70,861	-13.8%
■在来軸組	257,454	237,264	8.5%	266,193	-3.3%
□木造率	57.7%	56.6%		57.1%	

(参考) 利用関係別の着工戸数 (ただし、「給与住宅」を除く。)



資料：国土交通省「住宅着工統計」

<参考>新設住宅着工床面積の推移（構造別）

(単位:千m²、%)

年・月		合計		木造							非木造		木造率	木造1戸当りの床面積(m ² /戸)	
				計		在来軸組		2×4		プレハブ					
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比			
平成29年	1	6,255	114	3,613	103	2,867	103	633	104	113	90	2,642	135	57.8	92.5
	2	5,768	97	3,706	101	2,953	102	636	98	117	103	2,062	92	64.2	93.6
	3	6,031	98	3,884	99	3,109	100	670	95	104	90	2,148	96	64.4	93.5
	4	6,842	103	4,217	101	3,356	102	752	98	109	98	2,624	106	61.6	93.3
	5	6,410	98	4,184	102	3,328	102	741	102	114	97	2,226	93	65.3	93.5
	6	7,145	102	4,494	99	3,534	98	825	102	136	101	2,651	107	62.9	94.1
	7	6,697	97	4,408	96	3,493	97	794	96	120	80	2,290	98	65.8	92.4
	8	6,418	96	4,296	95	3,424	96	759	91	113	88	2,122	98	66.9	91.6
	9	6,584	96	4,407	97	3,476	98	810	95	121	91	2,178	94	66.9	91.1
	10	6,545	95	4,464	97	3,513	97	830	96	120	96	2,082	91	68.2	91.0
	11	6,711	99	4,502	98	3,575	99	803	95	124	99	2,209	100	67.1	90.2
	12	6,108	97	4,172	99	3,299	99	756	99	117	102	1,935	93	68.3	91.8
平成30年	1	5,325	85	3,594	99	2,833	99	660	104	101	89	1,731	66	67.5	92.2
	2	5,444	94	3,542	96	2,809	95	624	98	110	93	1,903	92	65.1	92.4
	3	5,600	93	3,718	96	2,968	95	652	97	99	95	1,882	88	66.4	93.6
	4	6,696	98	4,240	101	3,373	101	766	102	101	92	2,456	94	63.3	93.8
	5	6,415	100	4,122	99	3,347	101	677	91	98	86	2,292	103	64.3	95.0
	6	6,510	91	4,362	97	3,463	98	774	94	125	93	2,147	81	67.0	94.3
	7	6,590	98	4,379	99	3,497	100	759	95	123	102	2,211	97	66.4	93.3
	8	6,450	101	4,338	101	3,443	101	781	103	114	100	2,113	100	67.2	92.3
	9	6,478	98	4,397	100	3,481	100	799	99	117	96	2,080	96	67.9	90.8
	10	6,690	102	4,607	103	3,624	103	852	103	131	109	2,083	100	68.9	91.8
	11	6,768	101	4,491	100	3,584	100	790	98	117	95	2,277	103	66.4	93.4
	12	6,343	104	4,353	104	3,438	104	795	105	120	102	1,990	103	68.6	93.0
平成31年	1	5,484	103	3,607	100	2,892	102	611	93	105	104	1,877	108	65.8	94.6
	2	5,828	107	3,818	108	3,077	110	645	103	95	87	2,011	106	65.5	95.4
	3	6,320	113	3,954	106	3,169	107	690	106	95	96	2,366	126	62.6	95.4
令和元年	4	6,532	98	4,413	104	3,592	106	708	92	112	112	2,119	86	67.6	97.7
	5	6,126	95	4,210	102	3,441	103	666	98	103	105	1,916	84	68.7	99.7
	6	6,849	105	4,760	109	3,840	111	787	102	133	106	2,089	97	69.5	99.0
	7	6,656	101	4,508	103	3,652	104	738	97	118	95	2,148	97	67.7	97.3
	8	6,397	99	4,175	96	3,378	98	696	89	102	89	2,221	105	65.3	95.6
	9	6,412	99	4,204	96	3,359	96	740	93	104	89	2,208	106	65.6	92.6
	10	6,386	95	4,357	95	3,505	97	743	87	109	83	2,030	97	68.2	93.2
	11	6,036	89	4,253	95	3,411	95	735	93	108	92	1,783	78	70.5	93.8
	12	5,850	92	4,040	93	3,258	95	683	86	99	83	1,810	91	69.1	94.3
	令和2年	1	4,821	88	3,249	90	2,620	91	547	90	81	78	1,572	84	67.4
2		5,194	89	3,442	90	2,796	91	563	87	83	87	1,752	87	66.3	96.1
3		5,848	93	3,886	98	3,142	99	653	95	92	96	1,962	83	66.4	96.8
4		5,758	88	3,779	86	3,111	87	584	82	83	74	1,980	93	65.6	97.3
5		5,195	85	3,441	82	2,833	82	516	77	92	89	1,754	92	66.2	96.6
6		5,861	86	3,997	84	3,325	87	569	72	104	78	1,864	89	68.2	97.0
7		5,616	84	3,857	86	3,153	86	606	82	97	83	1,760	82	68.7	95.3
8		5,466	85	3,643	87	2,982	88	567	81	94	93	1,823	82	66.6	94.8
9		5,825	91	3,784	90	3,040	90	647	87	97	93	2,040	92	65.0	94.8
10		5,735	90	3,919	90	3,200	91	627	84	92	85	1,816	89	68.3	94.6
11		5,750	95	4,097	96	3,351	98	645	88	101	94	1,653	93	71.3	94.4
12		5,385	92	3,899	96	3,218	99	588	86	93	93	1,486	82	72.4	97.0
令和3年	1	4,825	100	3,266	101	2,705	103	492	90	69	85	1,559	99	67.7	97.8
	2	5,045	97	3,473	101	2,881	103	522	93	70	84	1,572	90	68.8	98.0
	3	5,838	100	3,818	98	3,176	101	558	85	85	93	2,020	103	65.4	97.9
	4	6,064	105	3,990	106	3,297	106	610	104	83	100	2,074	105	65.8	97.2
	5	5,852	113	3,983	116	3,282	116	623	121	78	85	1,869	107	68.1	96.8
	6	6,295	107	4,445	111	3,635	109	703	124	107	103	1,849	99	70.6	97.2
	7	6,352	113	4,344	113	3,603	114	656	108	85	87	2,008	114	68.4	97.3
	8	6,147	112	4,251	117	3,476	117	675	119	100	106	1,897	104	69.1	95.3
平成29年計		77,515	99	50,346	99	39,926	99	9,010	97	1,411	94	27,168	100	65.0	92.3
平成30年計		75,309	97	50,144	100	39,860	100	8,929	99	1,356	96	25,165	93	66.6	93.0
令和元(平成31)年計		74,876	99	50,298	100	40,571	102	8,443	95	1,284	95	24,578	98	67.2	95.7
令和2年計		66,454	89	44,991	89	36,770	91	7,111	84	1,110	86	21,463	87	67.7	95.9
H29年	第1四半期	18,054	103	11,203	101	8,929	102	1,938	99	335	94	6,852	106	62.0	93.2
	第2四半期	20,397	101	12,896	100	10,218	100	2,318	101	359	99	7,501	102	63.2	93.6
	第3四半期	19,700	96	13,111	96	10,392	97	2,363	94	355	86	6,589	97	66.6	91.7
	第4四半期	19,364	97	13,137	98	10,387	98	2,389	97	361	99	6,227	95	67.8	91.0
H30年	第1四半期	16,369	91	10,854	97	8,609	96	1,935	100	309	92	5,515	80	66.3	92.7
	第2四半期	19,621	96	12,725	99	10,184	100	2,217	96	324	90	6,896	92	64.9	94.3
	第3四半期	19,518	99	13,114	100	10,421	100	2,339	99	354	100	6,404	97	67.2	92.1
	第4四半期	19,802	102	13,452	102	10,646	103	2,438	102	368	102	6,350	102	67.9	92.7
(H31年)R元年	第1四半期	17,632	108	11,378	105	9,137	106	1,947	101	295	95	6,254	113	64.5	95.2
	第2四半期	19,507	99	13,383	105	10,873	107	2,161	97	349	108	6,124	89	68.6	98.8
	第3四半期	19,465	100	12,887	98	10,388	100	2,175	93	324	91	6,578	103	66.2	95.2
	第4四半期	18,272	92	12,650	94	10,173	96	2,161	89	316	86	5,622	89	69.2	93.8
R2年	第1四半期	15,863	90	10,577	93	8,558	94	1,763	91	256	87	5,286	85	66.7	96.3
	第2四半期	16,815	86	11,216	84	9,269	85	1,669	77	279	80	5,598	91	66.7	96.9
	第3四半期	16,907	87	11,283	88	9,175	88	1,820	84	289	89	5,623	85	66.7	95.0
	第4四半期	16,870	92	11,915	94	9,769	96	1,859	86	286	91	4,955	88	70.6	95.3
R3年	第1四半期	15,708	99	10,557	100	8,761	102	1,572	89	224	87	5,152	97	67.2	97.9
	第2四半期	18,211	108	12,419	111	10,215	110	1,936	118	268	96	5,792	103	68.2	97.1

資料:国土交通省「住宅着工統計」

<参考>新設住宅着工床面積の推移（利用関係別・資金別）

（単位：千㎡、％）

年・月		合計		利用関係別								資金別					
		前年比	前年比	持家		貸家		給与		分譲		民間		公的			
				前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比		
平成29年	1	6,255	114	2,423	99	1,499	113	34	116	2,300	139	1,131	105	5,581	117	675	95
	2	5,768	97	2,570	100	1,452	109	32	112	1,713	86	1,114	101	5,014	96	754	108
	3	6,031	98	2,620	96	1,585	109	36	90	1,790	93	1,153	104	5,297	99	734	92
	4	6,842	103	2,894	100	1,726	105	26	120	2,195	106	1,198	106	6,051	104	790	94
	5	6,410	98	2,897	100	1,526	98	22	40	1,964	98	1,175	105	5,683	101	727	80
	6	7,145	102	3,156	95	1,692	96	33	81	2,265	118	1,228	104	6,266	102	879	99
	7	6,697	97	3,076	93	1,688	95	35	68	1,898	105	1,214	99	5,934	98	763	91
	8	6,418	96	2,930	91	1,607	94	32	72	1,849	108	1,190	100	5,720	98	698	85
	9	6,584	96	3,008	96	1,765	99	42	173	1,769	92	1,175	97	5,858	96	727	96
	10	6,545	95	2,990	95	1,757	92	40	75	1,759	98	1,229	104	5,771	96	774	86
	11	6,711	99	2,984	95	1,717	96	28	123	1,983	107	1,304	107	5,984	100	727	91
	12	6,108	97	2,780	97	1,534	96	32	165	1,762	99	1,243	106	5,433	98	674	94
平成30年	1	5,325	85	2,412	100	1,304	87	35	103	1,573	68	1,111	98	4,684	84	640	95
	2	5,444	94	2,387	93	1,343	92	53	163	1,662	97	1,096	98	4,757	95	687	91
	3	5,600	93	2,475	94	1,386	87	21	60	1,717	96	1,129	98	4,970	94	630	86
	4	6,696	98	2,821	97	1,635	95	35	134	2,205	100	1,273	106	5,905	98	791	100
	5	6,415	100	2,824	97	1,435	94	81	360	2,075	106	1,230	105	5,724	101	691	95
	6	6,510	91	3,042	96	1,603	95	45	138	1,821	80	1,230	100	5,722	91	788	90
	7	6,590	98	3,063	100	1,642	97	24	68	1,860	98	1,239	102	5,783	97	807	106
	8	6,450	101	2,934	100	1,617	101	38	116	1,862	101	1,239	104	5,729	100	721	103
	9	6,478	98	2,980	99	1,597	90	34	80	1,867	106	1,228	105	5,754	98	723	100
	10	6,690	102	3,098	104	1,630	93	51	128	1,911	109	1,295	105	5,895	102	795	103
	11	6,768	101	3,041	102	1,629	95	37	133	2,061	104	1,299	100	6,000	100	768	106
	12	6,343	104	2,889	104	1,424	93	25	79	2,005	114	1,346	108	5,601	103	742	110
平成31年	1	5,484	103	2,477	103	1,144	88	32	92	1,831	116	1,154	104	4,871	104	613	96
	2	5,828	107	2,603	109	1,317	98	53	100	1,855	112	1,229	112	5,139	108	689	100
	3	6,320	113	2,675	108	1,326	96	29	135	2,290	133	1,218	108	5,629	113	692	110
	4	6,532	98	3,052	108	1,392	85	48	140	2,040	93	1,316	103	5,799	98	733	93
令和元年	5	6,126	95	2,991	106	1,255	87	32	40	1,848	89	1,238	101	5,392	94	734	106
	6	6,849	105	3,415	112	1,458	91	43	95	1,934	106	1,359	111	6,084	106	765	97
	7	6,656	101	3,147	103	1,482	90	39	162	1,988	107	1,356	110	5,884	102	772	96
	8	6,397	99	2,868	98	1,447	89	20	53	2,062	111	1,271	103	5,691	99	706	98
	9	6,412	99	2,857	96	1,377	86	32	95	2,146	115	1,237	101	5,690	99	722	100
	10	6,386	95	2,894	93	1,385	85	23	46	2,084	109	1,331	103	5,657	96	729	92
	11	6,036	89	2,791	92	1,349	83	23	61	1,873	91	1,323	102	5,331	89	705	92
	12	5,850	92	2,619	91	1,295	91	46	183	1,889	94	1,296	96	5,179	92	671	90
令和2年	1	4,821	88	2,110	85	1,127	99	17	52	1,567	86	1,135	98	4,254	87	566	92
	2	5,194	89	2,299	88	1,057	80	31	58	1,807	97	1,133	92	4,601	90	593	86
	3	5,848	93	2,640	99	1,276	96	54	187	1,878	82	1,207	99	5,135	91	714	103
	4	5,758	88	2,512	82	1,214	87	34	70	1,998	98	1,210	92	5,108	88	650	89
	5	5,195	85	2,343	78	1,092	87	29	91	1,732	94	1,082	87	4,644	86	551	75
	6	5,861	86	2,816	82	1,212	83	36	84	1,797	93	1,208	89	5,239	86	622	81
	7	5,616	84	2,694	86	1,253	85	28	71	1,642	83	1,121	83	5,005	85	611	79
	8	5,466	85	2,589	90	1,220	84	33	166	1,624	79	984	77	4,911	86	555	79
	9	5,825	91	2,631	92	1,152	84	50	154	1,992	93	1,042	84	5,288	93	537	74
	10	5,735	90	2,707	94	1,189	86	48	207	1,791	86	1,104	83	5,160	91	575	79
	11	5,750	95	2,801	100	1,198	89	36	160	1,715	92	1,180	89	5,159	97	591	84
	12	5,385	92	2,661	102	1,111	86	39	85	1,574	83	1,180	91	4,811	93	574	86
令和3年	1	4,825	100	2,234	106	911	81	23	136	1,656	106	1,064	94	4,332	102	493	87
	2	5,045	97	2,388	104	1,031	97	29	94	1,598	88	1,089	96	4,467	97	579	98
	3	5,838	100	2,634	100	1,261	99	26	49	1,917	102	1,177	97	5,241	102	597	84
	4	6,064	105	2,709	108	1,339	110	24	70	1,992	100	1,202	99	5,477	107	587	90
	5	5,852	113	2,714	116	1,151	105	37	128	1,950	113	1,224	113	5,249	113	603	110
	6	6,295	107	3,104	110	1,351	111	31	88	1,808	101	1,317	109	5,687	109	608	98
	7	6,352	113	3,082	114	1,358	108	25	89	1,888	115	1,275	114	5,748	115	604	99
	8	6,147	112	2,941	114	1,323	108	38	114	1,846	114	1,228	125	5,518	112	629	113
平成29年計		77,515	99	34,328	96	19,549	100	392	91	23,246	104	14,355	103	68,592	100	8,923	92
平成30年計		75,309	97	33,967	99	18,245	93	477	122	22,619	97	14,714	103	66,523	97	8,786	98
令和元(平成31)年計		74,876	99	34,388	101	16,228	89	420	88	23,840	105	15,329	104	66,346	100	8,530	97
令和2年計		66,454	89	30,803	90	14,101	87	434	103	21,116	89	13,585	89	59,315	89	7,139	84
H29年	第1四半期	18,054	103	7,613	98	4,537	110	102	104	5,802	104	3,398	103	15,892	104	2,163	98
	第2四半期	20,397	101	8,947	98	4,945	100	81	69	6,424	107	3,601	105	18,000	103	2,396	91
	第3四半期	19,700	96	9,013	94	5,060	96	110	91	5,516	101	3,579	99	17,511	97	2,188	90
	第4四半期	19,364	97	8,754	95	5,007	95	99	105	5,504	101	3,777	106	17,189	98	2,175	90
H30年	第1四半期	16,369	91	7,275	96	4,033	89	109	107	4,952	85	3,336	98	14,411	91	1,958	91
	第2四半期	19,621	96	8,687	97	4,673	95	160	198	6,101	95	3,732	104	17,351	96	2,270	95
	第3四半期	19,518	99	8,977	100	4,856	96	95	87	5,589	101	3,705	104	17,266	99	2,252	103
	第4四半期	19,802	102	9,028	103	4,683	94	113	114	5,977	109	3,940	104	17,496	102	2,306	106
(H31年)R元年	第1四半期	17,632	108	7,756	107	3,787	94	114	104	5,976	121	3,602	108	15,638	109	1,994	102
	第2四半期	19,507	99	9,457	109	4,104	88	123	77	5,822	95	3,913	105	17,275	100	2,232	98
	第3四半期	19,465	100	8,872	99	4,306	89	91	96	6,196	111	3,865	104	17,266	100	2,199	98
	第4四半期																

基礎的指標-2 木材産業の業況

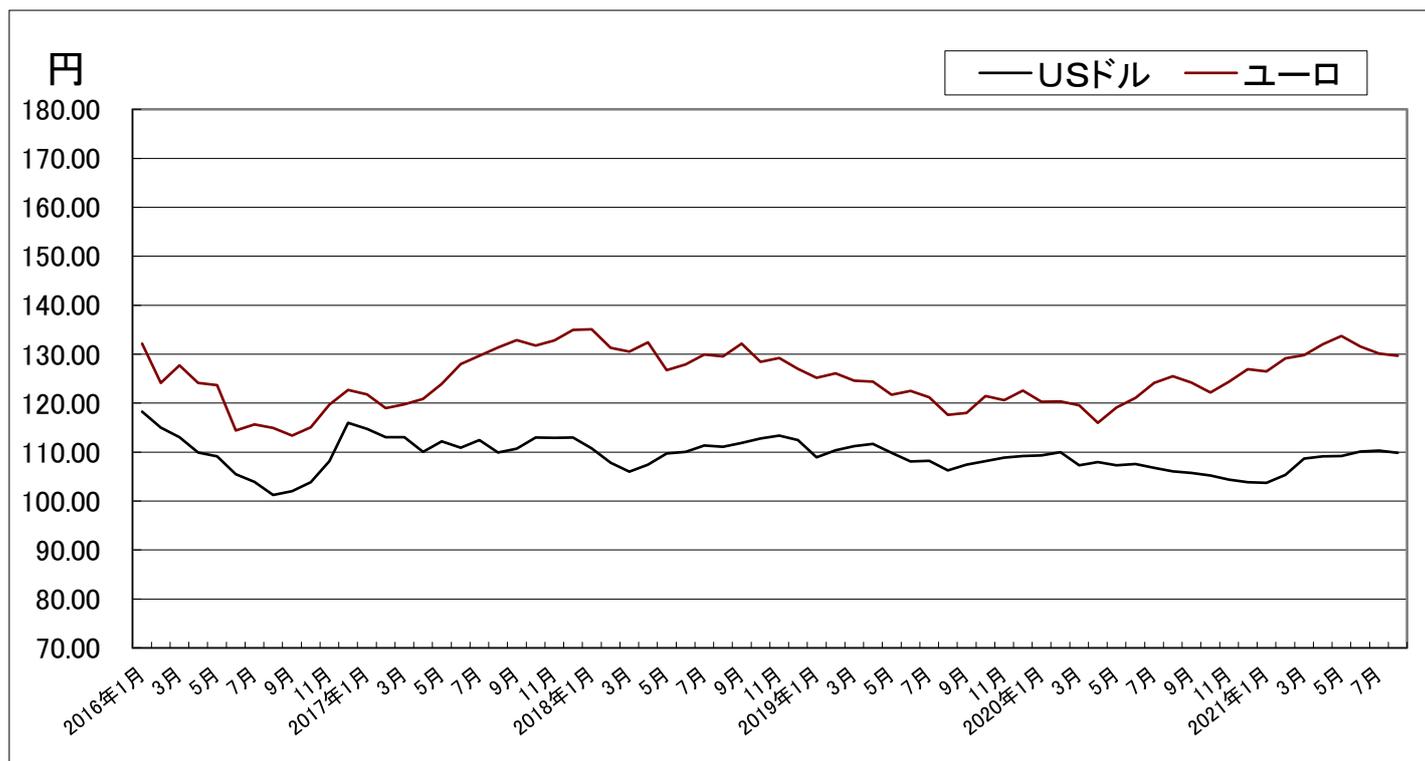
- 2020年は、木材産業の倒産件数が27件（前年比10%減）、負債金額が3,852百万円（同21.1%減）。
- 2021年1～8月は、木材産業の倒産件数が16件（前年比20%減）、負債金額が3,983百万円（同54.2%増）。

年・月	企業倒産状況								
	全 企 業				木材・木製品業				
	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)	
平成30年	1	635	105	104,559	81	2	100	150	89
	2	617	90	89,979	78	1	50	460	69
	3	789	100	132,672	79	3	150	1,037	4,148
	4	650	96	95,467	92	4	400	718	1,436
	5	767	96	104,399	98	3	43	254	8
	6	690	98	219,527	14	4	133	703	193
	7	702	98	112,711	103	1	20	50	9
	8	694	109	121,268	131	1	25	185	41
	9	621	91	184,197	217	2	100	30	30
	10	730	100	117,619	123	2	67	6,708	2,058
	11	718	106	121,279	83	1	100	52	19
	12	622	89	81,792	21	2	67	1,717	592
平成31年	1	666	105	168,374	161	0	-	0	-
	2	589	95	195,534	217	1	100	10	2
令和元年	3	662	84	97,114	73	1	33	532	51
	4	645	99	106,916	112	2	50	797	111
	5	695	91	107,465	103	3	100	795	313
	6	734	106	86,957	40	1	25	59	8
	7	802	114	93,400	83	5	500	347	694
	8	678	98	87,149	72	3	300	278	150
	9	702	113	112,985	61	6	300	959	3,197
	10	780	107	88,578	75	2	100	91	1
	11	727	101	122,452	101	2	200	470	904
	12	704	113	156,864	192	4	200	543	32
令和2年	1	773	116	124,734	74	0	-	0	-
	2	651	111	71,283	36	0	-	0	-
	3	740	112	105,949	109	1	100	300	56
	4	743	115	144,990	136	10	500	1,280	161
	5	314	45	81,336	76	2	67	320	40
	6	780	106	128,816	148	4	400	444	753
	7	789	98	100,821	108	1	20	89	26
	8	667	98	72,416	83	2	67	150	54
	9	565	80	70,740	63	1	17	637	66
	10	624	80	78,342	88	2	100	57	63
	11	569	78	102,101	83	3	150	550	117
	12	558	79	138,518	88	1	25	25	5
令和3年	1	474	61	81,388	65	2	-	180	-
	2	446	69	67,490	95	0	-	0	-
	3	634	86	141,453	134	3	300	327	109
	4	477	64	84,098	58	4	40	50	4
	5	472	150	168,664	207	1	50	120	38
	6	541	69	68,566	53	5	125	3,296	742
	7	476	60	71,465	71	0	-	0	-
	8	466	70	90,973	126	1	50	10	7
平成30年計		8,235	98	1,485,469	47	26	74	12,064	181
令和元(平成31)年計		8,384	102	1,423,788	96	30	115	4,881	40
令和2年計		7,773	93	1,220,046	86	27	90	3,852	79
H30年	第1四半期	2,041	98	327,210	79	6	100	1,647	191
	第2四半期	2,107	96	419,393	23	11	100	1,675	44
	第3四半期	2,017	99	418,176	146	4	36	265	24
	第4四半期	2,070	98	320,690	50	5	71	8,477	954
(H31年) R元年	第1四半期	1,917	94	461,022	141	2	33	542	33
	第2四半期	2,074	98	301,338	72	6	55	1,651	99
	第3四半期	2,182	108	293,534	70	14	350	1,584	598
	第4四半期	2,211	107	367,894	115	8	160	1,104	13
R2年	第1四半期	2,164	113	301,966	65	1	50	300	55
	第2四半期	1,837	89	355,142	118	16	267	2,044	124
	第3四半期	2,021	93	243,977	83	4	29	876	55
	第4四半期	1,751	79	318,961	87	6	75	632	57
R3年	第1四半期	1,554	72	290,331	96	5	500	507	169
	第2四半期	1,490	81	321,328	90	10	63	3,466	170

資料：東京商工リサーチ「TSR情報（全国企業倒産状況）」

基礎的指標-3 USドル及びユーロ為替相場

- 2021年8月の為替相場は、1ドル109.84円、1ユーロ129.69円。



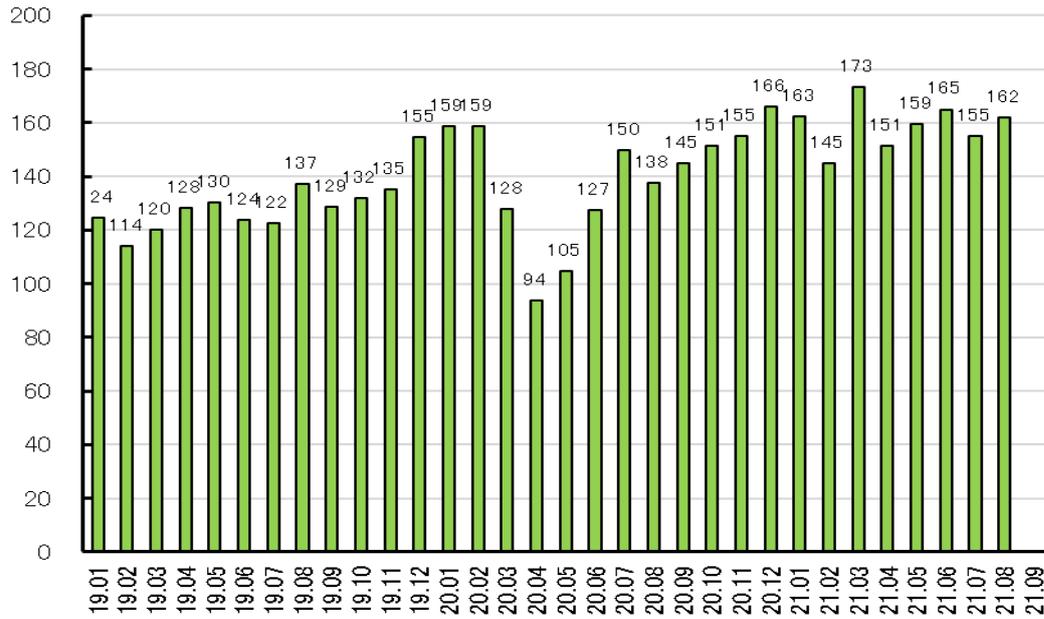
年月	USDドル	ユーロ
2016年1月	118.25	132.17
2月	115.02	124.11
3月	113.07	127.70
4月	109.88	124.12
5月	109.15	123.65
6月	105.49	114.39
7月	103.90	115.67
8月	101.27	114.95
9月	102.04	113.36
10月	103.82	115.05
11月	108.18	119.70
12月	115.95	122.70
2017年1月	114.73	121.75
2月	113.06	118.98
3月	113.01	119.79
4月	110.06	120.85
5月	112.21	123.95
6月	110.91	127.97
7月	112.44	129.65
8月	109.91	131.34
9月	110.68	132.85
10月	112.96	131.76
11月	112.92	132.81
12月	112.97	134.94
2018年1月	110.77	135.08
2月	107.82	131.28
3月	106.00	130.52
4月	107.43	132.39
5月	109.69	126.73
6月	110.03	127.91
7月	111.37	129.93
8月	111.06	129.56
9月	111.89	132.14
10月	112.78	128.43
11月	113.37	129.19
12月	112.45	127.00

年月	USDドル	ユーロ
2019年1月	108.95	125.15
2月	110.36	126.09
3月	111.21	124.56
4月	111.66	124.38
5月	109.83	121.74
6月	108.06	122.49
7月	108.22	121.19
8月	106.27	117.63
9月	107.41	118.02
10月	108.12	121.46
11月	108.86	120.59
12月	109.18	122.54
2020年1月	109.34	120.30
2月	109.96	120.32
3月	107.29	119.55
4月	107.93	116.00
5月	107.31	119.13
6月	107.56	121.08
7月	106.78	124.13
8月	106.04	125.47
9月	105.74	124.17
10月	105.24	122.14
11月	104.40	124.38
12月	103.82	126.95
2021年1月	103.70	126.48
2月	105.36	129.15
3月	108.65	129.80
4月	109.13	131.99
5月	109.19	133.74
6月	110.11	131.58
7月	110.29	130.11
8月	109.84	129.69

資料：USドルは日銀 主要時系列統計データ表 為替相場（東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均）、ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

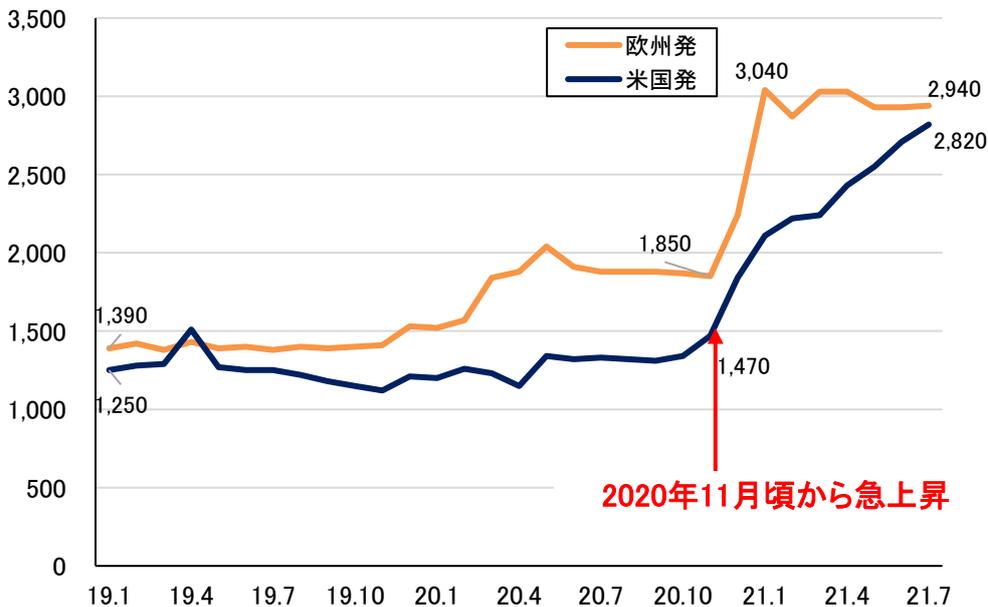
- 米国の住宅着工戸数（戸建て計）は、コロナ禍による在宅需要の増加と住宅ローンの低金利により、昨年5月から急増。本年3月に173万戸（年率換算）を記録。本年8月は、前月比+5%増の162万戸。
- 2020年末から、米国での輸入急増とコロナ禍に伴う港湾処理能力の低下等により、北米にコンテナが滞留して、アジアでコンテナが不足。海上輸送運賃が急激に値上がり。本年7月は、欧州発が横ばいとなる一方、米国発は依然として上昇。

○米国における住宅着工戸数
(万戸)



資料：(住宅着工戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)

○日本向けコンテナ運賃の推移
(米ドル/個)



2020年11月頃から急上昇

資料：日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

(注) 40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。

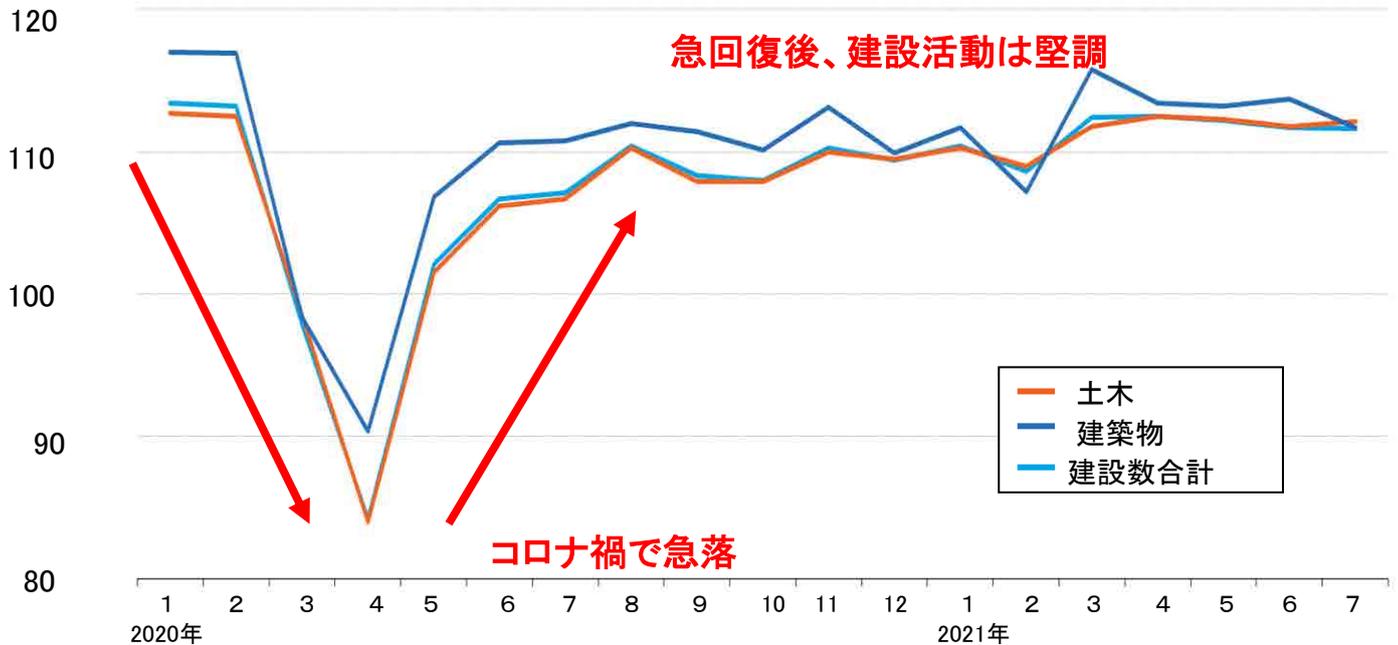
(出典) Drewry「Container Freight Rate Insight」

基礎的指標-5 EUにおける建設活動水準、中国の針葉樹丸太輸入量

- EUでは、コロナ禍により、昨年春に建設活動が急落したが、夏以降は回復して、以後、堅調に推移。
- 中国では、木材需要の増加が継続。過去10年で、針葉樹丸太輸入量は1.8倍に増加。世界各地から、木材を買い集め。

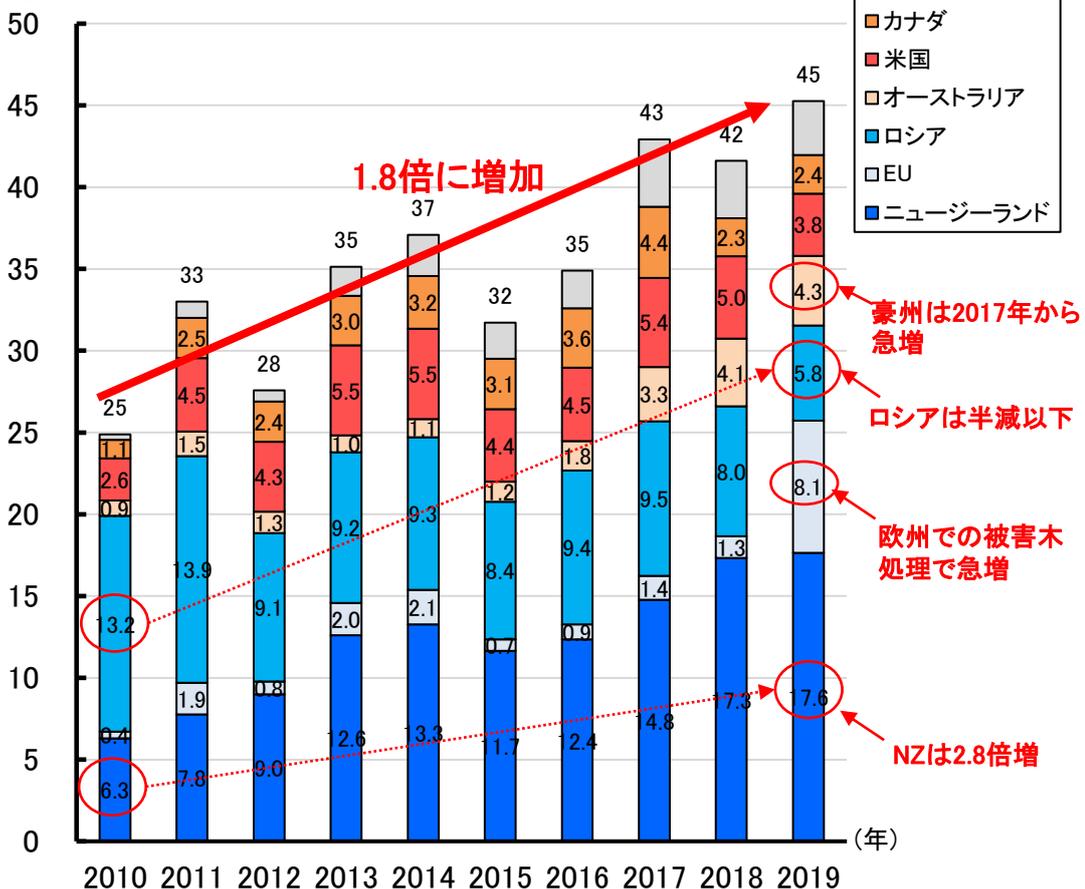
○EUにおける建設活動水準（2015年比）

2015年=100



資料: Eurostat development of construction productionを加工

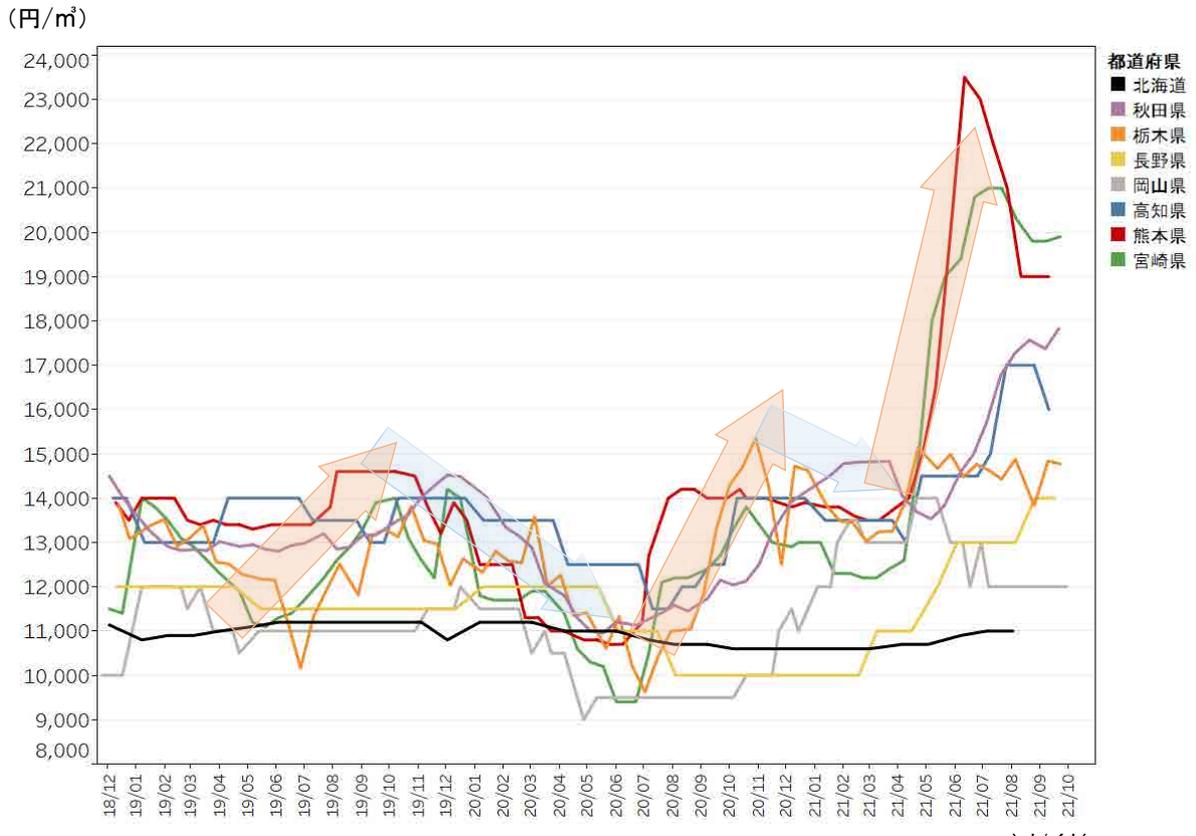
○中国の針葉樹丸太輸入量 (百万m³)



資料: FAO STAT (2010-2017)、UN COMTRADE (2018-2019)

木材価格情報-1 スギ原木の主要市場価格

- 2021年に入ってから、例年であれば春から梅雨時期にかけて原木価格が下落する時期にもかかわらず、4月以降、上昇が見られる地域が多く見られる。九州地域では価格が高騰したが、直近では下落傾向も見られる。
- 直近のスギ原木価格は、前年同期比11%から57%増となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

注1：径24cm程度、長さ3.65～4.0m（2018年12月～）。

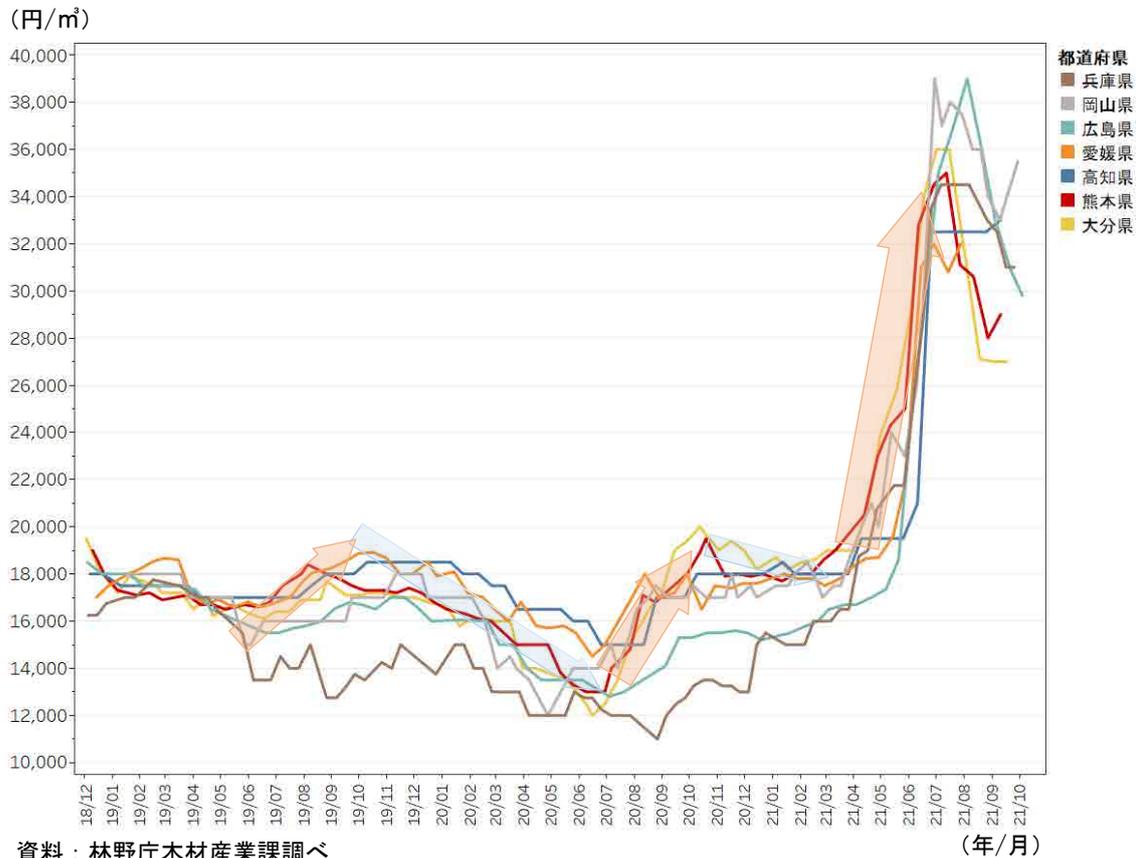
注2：北海道はカラマツ（工場着価格）。

注3：都道府県が選定した特定の前年市場・共販所の価格。

都道府県	2021年直近*	前年同期	前年同期比
北海道	11,000	10,700	3%
秋田県	17,830	12,150	47%
栃木県	14,770	13,330	11%
長野県	14,000	10,000	40%
岡山県	12,000	9,500	26%
高知県	16,000	12,500	28%
熊本県	19,000	14,000	36%
宮崎県	19,900	12,700	57%

※秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については9月、北海道については8月の値を使用。

- ヒノキにおいてもスギと同様の傾向にあり、2020年6月頃の価格は例年以上に大きく低下したが、2021年に入ってから、例年であれば原木価格が下落する時期にもかかわらず、全ての地域で大きく上昇したが、直近では下落も見られる。
- 直近のヒノキ原木価格は、前年同期比42%から143%増となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

注1：径24cm程度、長3.65～4.0m（2018年12月～）

注2：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

都道府県	2021年直近※	前年同期	前年同期比
■ 兵庫県	31,000	12,750	143%
■ 岡山県	35,500	17,000	109%
■ 広島県	29,800	15,300	95%
■ 愛媛県	32,000	15,000	113%
■ 高知県	33,000	17,000	94%
■ 熊本県	29,000	17,300	68%
■ 大分県	27,000	19,000	42%

※広島県については10月、兵庫県、岡山県、高知県、熊本県及び大分県については9月、愛媛県については7月の値を使用。

- 輸入材の丸太及び製品価格は、北米における住宅着工戸数の増加、中国の木材需要拡大、世界的なコンテナ不足による運送コストの増大等により高騰。
- 国産材の代替需要が発生し、国産材の丸太及び製品価格も上昇。

年次	月	丸太										製材品1									
		スギ		ヒノキ		カラマツ		米マツ		スギ		スギ		スギ		ヒノキ		ヒノキ		米ツガ	
		中丸太(製材用)		中丸太(製材用)		中丸太(製材用)		丸太(製材用)		丸太(合板用)		正角		正角(乾燥材)		正角		正角(乾燥材)		正角(防湿処理材)	
		14-22cm 3.65-4m (円/m ³)	対前 年比 (%)	14-22cm 3.65-4m (円/m ³)	対前 年比 (%)	14-28cm 3.65-4m (円/m ³)	対前 年比 (%)	30cm上 6.0m上 (円/m ³)	対前 年比 (%)	18cm上 対前 年比 (%)	10.5cm角、 3.0m (円/m ³)	対前 年比 (%)	10.5cm角、 4.0m (円/m ³)	対前 年比 (%)							
平成31年	1	14,100	100	19,000	109	12,100	105	41,900	145	11,300	104	61,600	101	67,000	101	76,500	100	85,700	100		
	2	13,900	101	18,800	106	12,100	105	41,400	109	11,300	104	61,600	101	67,000	101	76,500	100	85,700	100		
	3	13,700	101	18,600	101	12,400	108	34,000	87	11,300	103	61,600	101	66,400	100	76,500	100	85,700	100		
	4	13,400	102	18,200	99	12,100	104	21,900	55	11,300	103	61,600	101	66,400	100	76,500	100	85,700	100		
	5	13,200	102	17,800	97	12,200	103	22,000	54	11,300	103	61,600	101	66,300	100	76,500	100	85,500	100		
	6	12,900	100	17,400	97	12,300	104	21,600	51	11,300	104	61,600	101	66,300	100	76,500	100	85,400	100		
	7	12,900	98	17,500	97	12,300	104	21,300	52	11,200	102	61,600	101	66,300	100	76,500	100	85,400	100		
	8	13,200	99	17,400	96	12,600	107	20,900	55	11,200	102	61,600	101	66,300	100	76,500	100	85,400	100		
	9	13,400	98	17,500	95	12,600	107	20,600	46	11,200	102	61,600	101	66,300	99	76,500	100	85,400	100		
	10	13,700	98	18,100	95	12,800	108	20,700	46	11,400	103	62,700	103	67,500	101	77,900	102	87,000	102		
	11	13,600	96	18,700	96	12,800	106	20,500	49	11,400	103	62,700	102	67,500	101	78,100	102	87,000	102		
	12	13,500	96	18,700	96	12,800	106	20,600	48	11,400	101	62,700	102	67,500	101	78,100	102	87,000	102		
令和2年	1	13,000	92	18,700	98	12,700	105	20,900	50	11,400	101	62,700	102	67,700	101	79,000	103	87,000	102	79,900	-
	2	13,100	94	18,500	98	12,800	106	21,700	52	11,400	101	62,700	102	67,700	101	79,000	103	87,000	102	79,800	-
	3	12,800	93	17,800	96	12,700	102	22,100	65	11,300	100	62,700	102	67,500	102	79,000	103	86,800	101	79,800	-
	4	12,300	92	16,800	92	12,700	105	21,900	100	11,200	99	62,700	102	67,400	102	77,400	101	86,600	101	79,800	-
	5	12,000	91	16,200	91	12,600	103	21,900	100	11,200	99	62,500	101	67,300	102	77,400	101	86,100	101	79,700	-
	6	11,600	90	15,900	91	12,500	102	20,900	97	11,100	98	62,500	101	67,300	102	78,600	103	85,900	101	79,600	-
	7	11,900	92	15,400	88	12,400	101	20,200	95	11,000	98	62,200	101	66,700	101	77,200	101	84,400	99	79,500	-
	8	12,800	97	16,000	92	12,400	98	19,900	95	10,800	96	62,200	101	66,700	101	76,700	100	84,400	99	79,500	-
	9	12,800	96	17,000	97	12,500	99	19,900	97	10,700	96	62,200	101	65,100	98	76,700	100	84,000	98	79,300	-
	10	13,100	96	17,500	97	12,400	97	20,200	98	10,800	95	62,200	99	65,500	97	76,700	98	84,300	97	79,300	-
	11	13,400	99	18,200	97	12,400	97	20,900	102	10,900	96	62,200	99	65,600	97	76,700	98	84,400	97	79,300	-
	12	13,400	99	18,300	98	12,400	97	21,300	103	10,900	96	62,200	99	65,600	97	77,200	99	84,500	97	79,300	-
令和3年	1	13,500	104	18,100	97	12,400	98	22,700	109	10,900	96	62,200	99	65,800	97	77,400	98	85,100	98	79,600	100
	2	13,300	102	18,700	101	12,500	98	22,300	103	11,000	96	62,200	99	65,900	97	77,400	98	85,100	98	79,800	100
	3	13,400	105	18,900	106	12,400	98	23,400	106	11,100	98	62,500	100	66,700	99	79,200	100	86,300	99	81,300	102
	4	13,600	111	19,800	118	12,400	98	23,800	109	11,300	101	64,500	103	75,300	112	79,400	103	93,500	108	87,500	110
	5	15,500	129	21,400	132	12,500	99	25,000	114	11,400	102	65,400	105	86,600	129	83,700	108	101,800	118	94,300	118
	6	17,500	151	25,200	158	13,100	105	26,600	127	11,900	107	70,100	112	111,800	166	87,900	112	126,100	147	103,600	130
	7	17,800	150	30,100	195	13,400	108	27,500	136	12,000	109	71,400	115	126,700	190	98,000	127	151,200	179	118,200	149
	8	18,100	141	32,100	201	13,500	109	28,400	143	12,300	114	68,900	注2)	130,600	注2)	93,700	注2)	162,300	192	126,700	159
	9	18,100	141	32,300	190	13,800	110	28,800	145	12,400	116	68,900	-	133,500	205	99,700	-	172,000	205	135,300	171
令和元(平成31)年	13,500	99	18,100	98	12,400	105	25,600	64	11,300	103	61,900	101	66,700	100	76,900	100	85,900	100			
令和2年	12,700	94	17,200	95	12,500	101	21,000	82	11,100	98	62,400	101	66,700	100	77,600	101	85,500	100			
(H31年) R元年	第1四半期	13,900	101	18,800	105	12,200	106	39,100	110	11,300	104	61,600	101	66,800	101	76,500	100	85,700	100		
	第2四半期	13,200	102	17,800	98	12,200	104	21,800	53	11,300	103	61,600	101	66,300	100	76,500	100	85,500	100		
	第3四半期	13,200	99	17,500	96	12,500	106	20,900	51	11,200	102	61,600	101	66,300	100	76,500	100	85,400	100		
	第4四半期	13,600	96	18,500	96	12,800	107	20,600	48	11,400	102	62,700	102	67,500	101	78,000	102	87,000	102		
R2年	第1四半期	13,000	94	18,300	97	12,700	104	21,600	55	11,400	101	62,700	102	67,600	101	79,000	103	86,900	101	79,800	-
	第2四半期	12,000	91	16,300	92	12,600	103	21,600	99	11,200	99	62,600	102	67,300	102	77,800	102	86,200	101	79,700	-
	第3四半期	12,500	95	16,100	92	12,400	99	20,000	96	10,800	96	62,200	101	66,200	100	76,900	101	84,300	99	79,400	-
	第4四半期	13,300	98	18,000	97	12,400	97	20,800	101	10,900	96	62,200	99	65,600	97	76,900	99	84,400	97	79,300	-
R3年	第1四半期	13,400	103	18,600	102	12,400	98	22,800	106	11,000	96	62,300	99	66,100	98	78,000	99	85,500	98	80,200	101
	第2四半期	15,500	129	22,100	136	12,700	101	25,100	116	11,500	103	66,700	107	91,200	136	83,700	108	107,100	124	95,100	119
	第3四半期	18,000	144	31,500	196	13,600	110	28,200	141	12,200	113	69,700	-	130,300	197	97,100	-	161,800	192	126,700	160

資料：農林水産省「木材価格」「木材需給報告書」

- 注：1 「木材価格」における調査対象が令和3年8月より変更になったことから、令和3年7月及び8月のスギ及びヒノキ正角の数値は接続しない。
- 2 「木材価格」における調査対象が令和3年8月より変更になったことから、対前年同月比は算出できないため、「-」と表示している。
- 3 丸太価格のうち、製材用丸太価格は製材工場、合板用丸太価格は合単板工場における工場着購入価格である。
- 4 製材品価格は、木材市売市場にあたってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。
- 5 令和3年は「木材価格」に拠る速報値、令和2年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である(速報値は今後修正される可能性がある)。

年次	月	製材品2		構造用集成材						チップ							
		米マツ		スギ集成管柱			ホワイトウッド集成管柱			チップ用素材(丸太)				木材チップ			
		平角		国産、無化粧			国産、無化粧			針葉樹		広葉樹		針葉樹		広葉樹	
		10.5-12.0×24cm、 3.65-4m (円/m ³)	対前年 比(%)	(円/m ³)	(円/本)	対前年 比(%)	(円/m ³)	(円/本)	対前年 比(%)	(円/m ³)	対前年 比(%)	(円/m ³)	対前年 比(%)	(円/t)	対前 年比 (%)	(円/t)	対前年 比(%)
平成31年	1	66,600	103							6,200	103	9,200	101	14,200	102	19,000	102
	2	66,600	103							6,200	103	9,300	101	14,200	102	19,000	102
	3	66,600	102							6,200	102	9,300	101	14,200	101	19,000	102
	4	66,300	100							6,200	103	9,300	101	14,500	104	19,000	102
	5	66,300	100							6,300	105	9,300	101	14,500	104	19,000	102
	6	66,200	99							6,300	105	9,300	101	14,500	104	19,000	102
	7	66,000	99							6,300	105	9,300	101	14,500	104	19,000	102
	8	65,900	99							6,300	105	9,300	101	14,500	104	19,000	102
	9	64,800	97							6,300	103	9,300	101	14,500	103	19,000	101
	10	65,900	99							6,400	103	9,500	103	14,700	104	19,300	103
	11	65,700	99							6,500	105	9,500	103	14,800	104	19,300	102
	12	65,600	98							6,500	105	9,500	102	14,800	103	19,300	102
令和2年	1	64,700	97	60,469	2,000	-	60,469	2,000	-	6,500	105	9,500	103	14,900	105	19,400	102
	2	64,700	97	60,469	2,000	-	60,469	2,000	-	6,500	105	9,500	102	14,900	105	19,400	102
	3	64,700	97	63,492	2,100	-	60,469	2,000	-	6,500	105	9,400	101	14,900	105	19,400	102
	4	64,700	98	60,469	2,000	-	60,469	2,000	-	6,500	105	9,500	102	14,900	103	19,400	102
	5	64,600	97	60,469	2,000	-	60,469	2,000	-	6,500	103	9,500	102	14,900	103	19,400	102
	6	62,800	95	60,469	2,000	-	60,469	2,000	-	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	7	62,200	94	63,492	2,100	-	60,469	2,000	-	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	8	62,100	94	63,492	2,100	-	60,469	2,000	-	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	9	62,100	96	63,492	2,100	-	60,469	2,000	-	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	10	62,300	95	60,469	2,000	-	60,469	2,000	-	6,500	102	9,500	100	14,800	101	19,300	100
	11	62,400	95	60,469	2,000	-	60,469	2,000	-	6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
	12	63,300	96	60,469	2,000	-	57,445	1,900	-	6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
令和3年	1	65,200	101	63,492	2,100	105	57,445	1,900	95	6,500	100	9,500	100	14,800	99	19,400	100
	2	66,500	103	60,469	2,000	100	57,445	1,900	95	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	3	70,100	108	60,469	2,000	95	60,469	2,000	100	6,500	100	9,500	101	14,600	98	19,300	99
	4	78,100	121	63,492	2,100	105	66,515	2,200	110	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	5	83,100	129	66,515	2,200	110	72,562	2,400	120	6,700	103	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	6	94,800	151	72,562	2,400	120	84,656	2,800	140	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	7	99,000	159	75,586	2,500	119	96,750	3,200	160	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	8	111,300	179	90,703	3,000	143	117,914	3,900	195	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	9	117,600	189	96,750	3,200	152	142,101	4,700	235	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
令和元(平成31)年		66,000	100							6,300	103	9,300	101	14,490	103	19,080	102
令和2年		66,000	100							6,500	103	9,500	102	14,840	102	19,360	101
(H31年)	第1四半期	66,600	103							6,200	103	9,300	101	14,200	102	19,000	102
R元年	第2四半期	66,300	100							6,300	105	9,300	101	14,500	104	19,000	102
	第3四半期	65,600	98							6,300	105	9,300	101	14,500	103	19,000	101
	第4四半期	65,700	99							6,500	105	9,500	103	14,770	104	19,300	102
	第1四半期	64,700	97	60,469	2,000	-	60,469	2,000	-	6,500	105	9,500	102	14,900	105	19,400	102
R2年	第2四半期	64,000	97	60,469	2,000	-	60,469	2,000	-	6,500	103	9,500	102	14,870	103	19,400	102
	第3四半期	62,100	95	63,492	2,100	-	60,469	2,000	-	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	第4四半期	62,700	95	60,469	2,000	-	60,469	2,000	-	6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,230	100
	第1四半期	67,300	104	60,469	2,000	100	57,445	1,900	95	6,500	100	9,500	100	14,670	98	19,330	100
R3年	第2四半期	85,300	133	66,515	2,200	110	75,586	2,500	125	6,600	102	9,500	100	14,630	98	19,300	99
	第3四半期	109,300	176	87,680	2,900	138	117,914	3,900	195	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,370	100

資料：農林水産省「木材価格」「木材需給報告書」

- 注：1 製材品価格(米マツ平角)は、木材市売市場にあたってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。
- 2 構造用集成材価格、木材チップ用丸太価格及び木材チップ価格は、それぞれ集成管柱工場から販売先への出荷時の販売価格、木材チップ工場における工場着購入価格、パルプ向けチップ工場における工場渡し価格である。
- 3 構造用集成材のm³当たりの価格は、1本を0.033075m³に換算して算出した。
- 4 令和3年は「木材価格」に拠る速報値、令和2年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である(速報値は今後修正される可能性がある)。

<参考>都道府県別データ

○スギ中丸太（製材用、径14.0~22.0cm、長3.65~4.0m）

単位：円/m³

都道府県	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	10,500	10,500	10,500	10,500	10,500	10,500
岩手	13,900	13,900	13,900	13,500	13,300	13,000	12,700	12,600	11,800	11,800	11,900	11,500
宮城	12,200	12,200	11,700	11,800	11,400	11,100	10,900	10,900	10,900	11,100	11,300	11,300
秋田	11,600	11,500	11,400	11,200	11,000	10,900	10,700	10,600	10,600	10,600	10,700	10,900
山形	11,100	11,000	11,400	11,400	11,400	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200
福島	11,700	11,700	11,600	10,500	10,500	11,100	10,700	10,500	10,600	11,500	12,200	13,100
栃木	12,700	12,700	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	13,200	13,800	13,800
岐阜	11,000	11,000	11,000	12,600	13,300	13,300	13,300	13,300	13,300	13,300	13,300	13,300
静岡	13,700	13,600	13,700	13,500	13,600	12,900	13,200	13,200	13,400	13,300	13,400	13,500
三重	14,400	14,300	14,100	13,600	13,000	12,100	11,600	11,500	11,500	11,700	12,100	12,000
奈良	12,100	12,100	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	12,100	12,100	12,100	12,100	11,600
岡山	11,100	11,100	11,000	11,000	11,000	10,500	9,900	9,900	9,900	10,100	10,100	10,500
徳島	15,800	15,800	15,800	15,500	15,500	15,100	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500
愛媛	14,800	14,800	13,300	12,700	11,700	11,700	11,700	11,700	12,200	13,200	14,200	15,800
佐賀	15,400	14,800	14,300	14,300	13,800	13,200	13,200	14,300	13,800	13,800	13,800	13,800
熊本	13,000	14,500	14,600	13,200	13,200	13,300	14,100	14,700	15,000	13,500	14,900	14,400
大分	14,600	14,000	13,000	12,000	11,700	11,600	13,000	15,000	15,000	15,400	15,000	15,000
宮崎	12,800	12,900	12,700	12,000	11,600	10,600	11,200	13,200	13,200	14,000	14,100	14,100
鹿児島	12,800	12,800	12,300	11,200	10,700	10,100	11,200	12,800	12,600	13,400	13,900	13,900

○ヒノキ中丸太（製材用、径14.0~22.0cm、長3.65~4.0m）

単位：円/m³

都道府県	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
福島	20,000	20,000	18,500	18,000	16,900	16,300	16,400	17,900	20,000	21,100	22,600	25,000
茨城	19,300	18,800	17,900	17,100	16,600	16,000	16,000	16,800	18,800	19,800	20,900	21,700
栃木	17,900	17,800	16,700	16,700	16,700	15,700	15,700	15,400	16,800	17,800	19,100	20,100
岐阜	18,500	17,800	17,900	17,500	16,600	16,100	16,100	16,200	16,200	17,400	18,700	18,100
静岡	20,400	20,000	19,100	18,800	18,100	17,900	17,900	18,100	18,500	18,900	19,400	19,600
三重	13,700	13,100	12,900	12,700	12,300	12,100	11,900	11,900	12,500	13,200	13,400	13,400
兵庫	20,800	20,700	20,700	18,600	18,600	17,500	17,500	17,500	19,600	19,600	19,600	19,700
奈良	15,800	15,800	15,300	14,700	14,600	14,600	14,600	15,100	15,100	15,100	14,700	14,200
和歌山	16,800	16,800	16,800	16,600	15,800	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,800	15,800
岡山	21,500	21,300	20,800	20,300	19,800	19,800	20,300	20,800	21,200	21,300	21,400	21,200
愛媛	20,900	20,900	19,000	17,600	16,800	16,300	16,500	16,900	17,900	18,400	19,600	21,100
高知	19,200	18,400	18,200	17,200	16,600	16,200	15,700	15,900	16,300	16,500	17,500	18,000
熊本	19,500	19,200	18,600	17,200	16,800	16,200	16,700	18,600	20,800	21,200	21,000	20,800
大分	14,000	14,300	14,300	12,200	12,400	12,900	11,800	12,900	14,000	15,300	16,300	14,300
宮崎	17,600	17,100	15,600	15,200	13,100	12,400	12,100	14,500	17,500	18,700	19,800	19,800

○カラマツ中丸太（製材用、径14.0~28.0cm、長3.65~4.0m）

単位：円/m³

都道府県	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	12,200	12,300	12,200	12,200	12,100	12,000	11,900	11,800	12,000	11,900	11,900	11,900
岩手	18,200	18,200	18,200	18,100	18,000	17,900	17,900	17,900	17,700	17,300	17,400	17,400

○米マツ丸太（製材用、径30.0cm上、長6.0m上、No.3）

単位：円/m³

都道府県	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
茨城	19,600	20,800	20,800	20,700	20,800	19,700	18,900	18,700	18,200	18,400	19,600	20,100
広島	20,100	20,700	21,400	21,100	21,100	20,000	19,300	18,700	18,900	19,400	20,000	20,500
山口	33,100	33,300	33,600	33,600	33,600	33,500	33,500	33,500	33,500	33,500	31,900	31,600
愛媛	27,300	x	27,400	27,400	26,900	26,900	x	27,800	x	x	28,600	28,500

○スギ丸太（合板用、径18.0cm上）

単位：円/m³

都道府県	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
岩手	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
宮城	11,400	11,400	11,400	11,400	11,400	11,400	11,300	11,300	11,200	11,100	11,100	11,100
秋田	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	10,300	10,400	10,400	10,300
島根	12,900	12,800	12,600	12,600	12,300	12,500	12,300	11,800	12,000	11,800	11,800	12,000

○スギ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

単位：円/m³

都道府県	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉	57,100	57,100	57,100	57,100	55,000	55,000	52,900	52,900	52,900	52,900	52,900	52,900
東京	66,000	66,000	66,000	66,000	x	x	x	x	x	x	x	x
大阪	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000
福岡	39,200	39,200	39,200	38,800	38,800	38,800	38,800	38,800	38,800	38,800	38,800	38,900

資料：農林水産省「木材需給報告書」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの

注2：年間を通じて価格を「X」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○スギ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

単位：円/m³

都道府県	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	61,300	61,200	61,100	60,700	60,700	60,600	58,600	58,600	58,400	60,100	60,300	60,400
千葉	67,900	67,900	67,900	67,900	67,900	67,900	67,700	67,700	67,700	67,700	68,000	68,000
東京	76,900	76,900	76,900	76,900	76,900	76,900	76,900	76,900	71,400	71,400	71,400	71,400
神奈川	71,000	71,000	66,500	66,500	66,300	66,300	66,300	66,300	66,300	66,300	66,300	66,300
愛知	72,200	72,200	72,200	71,800	71,800	70,700	70,700	70,700	70,700	70,700	70,700	71,300
大阪	70,900	70,900	70,900	70,900	70,900	70,900	70,900	70,600	70,600	70,600	70,600	70,600
兵庫	73,300	73,300	72,700	72,700	71,400	71,400	70,200	69,600	69,600	69,600	69,600	69,600
福岡	62,000	62,000	62,000	61,900	61,900	61,900	61,900	61,900	61,900	61,900	61,900	62,000

○ヒノキ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

単位：円/m³

都道府県	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉	73,800	73,800	73,800	73,800	73,800	73,800	73,800	71,900	71,900	71,900	71,900	71,900
東京	x	x	x	93,500	x	x	x	x	x	x	x	x
愛知	85,100	85,100	85,100	84,100	84,100	83,500	83,500	83,500	83,500	83,500	83,500	85,400
大阪	68,000	68,000	68,000	61,700	61,700	68,000	61,700	61,400	61,700	61,700	61,700	61,700
兵庫	67,600	67,600	67,200	67,200	66,800	66,800	66,000	66,000	66,000	66,000	66,000	66,000
福岡	50,900	50,900	50,900	49,500	49,500	49,500	49,500	49,500	49,500	49,500	49,500	50,300

○ヒノキ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

単位：円/m³

都道府県	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	81,600	81,600	81,300	81,300	81,300	81,300	78,400	78,400	76,600	78,000	78,200	78,200
千葉	94,900	94,900	94,900	94,000	94,000	94,000	93,000	93,000	93,000	93,000	93,000	94,000
東京	98,900	98,900	98,900	99,000	98,900	98,900	98,900	98,900	98,900	98,900	98,900	98,900
神奈川	80,700	80,700	80,700	80,700	79,400	78,200	78,200	78,200	78,200	78,200	78,200	78,400
愛知	95,400	95,400	95,400	94,700	94,700	93,500	93,500	93,500	93,500	93,500	93,500	94,200
大阪	82,400	82,400	82,400	82,400	81,300	81,300	79,100	79,100	79,100	79,100	79,100	79,100
兵庫	81,200	81,200	80,400	79,700	78,900	78,900	77,400	77,400	77,400	77,400	77,400	77,400

○米ツガ正角・防腐処理材（厚10.5cm、幅10.5cm、長4.0m、2級）

単位：円/m³

都道府県	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	80,900	80,900	80,900	80,900	80,900	80,900	79,700	79,700	78,900	78,900	78,900	78,900
千葉	78,700	78,700	78,700	78,700	78,300	78,300	78,300	78,300	78,300	78,300	78,300	78,300
神奈川	81,400	81,400	81,400	81,400	81,400	81,000	81,000	81,000	81,000	81,000	81,000	81,000
愛知	81,000	81,000	81,000	81,000	81,000	81,000	81,000	81,000	81,000	81,000	81,000	81,000
大阪	79,200	79,200	79,200	79,200	79,200	79,200	79,200	79,200	79,200	79,200	79,200	79,200
兵庫	77,300	75,200	75,200	75,200	74,500	74,500	74,500	74,500	74,500	74,500	74,500	74,500

○米マツ平角（厚10.5~12.0cm、幅24.0cm、長3.65~4.0m、2級）

単位：円/m³

都道府県	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	70,100	70,100	70,100	70,100	70,100	68,800	67,200	67,200	67,200	68,200	68,200	71,000
愛知	69,600	69,600	69,600	69,600	69,600	68,300	68,100	68,100	68,100	68,100	68,200	70,600
大阪	60,400	60,400	60,400	60,400	60,400	60,200	60,200	60,200	60,200	60,200	60,200	60,300
兵庫	61,100	61,100	61,000	61,000	60,900	57,900	57,800	57,700	57,700	57,700	57,900	58,100
広島	60,800	60,800	60,800	60,800	60,800	60,800	57,900	57,900	57,900	57,900	57,900	57,900
福岡	57,200	57,200	57,200	57,200	57,200	57,200	57,200	57,200	57,200	57,200	57,200	57,200

○スギ集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98~3.0m、1等）

単位：円/本

都道府県	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
岩手	1,900	1,900	1,900	x	x	x	1,900	x	x	x	x	x
秋田	2,000	2,000	2,100	2,000	x	x	x	x	x	x	x	x
宮崎	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	1,800	1,800

○ホワイトウッド集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98~3.0m、1等）

単位：円/本

都道府県	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
岡山	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000

資料：農林水産省「木材需給報告書」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの

注2：年間を通じて価格を「X」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○チップ用丸太（針葉樹）

単位：円/m³

都道府県	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900
青森	6,500	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,400	6,400	6,400
岩手	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100
宮城	5,500	5,500	5,500	5,500	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600
秋田	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600
山形	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,200	6,200	5,700	5,700	5,700	6,200	6,200
福島	6,300	6,400	6,200	6,300	6,400	6,500	6,300	6,600	6,500	6,800	6,500	6,600
栃木	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
山梨	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600
長野	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
京都	6,800	7,000	7,000	7,000	7,000	6,800	6,900	6,900	7,000	7,000	7,500	7,500
兵庫	6,500	6,300	6,500	6,300	6,600	6,600	6,300	6,600	6,300	6,200	6,500	6,500
島根	10,000	9,100	9,500	9,500	9,900	10,400	8,900	10,000	9,000	9,400	9,200	9,400
広島	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500
高知	5,600	5,300	5,600	5,500	5,500	5,700	5,700	5,600	5,700	5,500	5,400	5,600
熊本	7,100	7,300	6,600	6,700	6,900	6,900	6,700	6,400	6,400	6,300	6,400	6,400
宮崎	7,900	7,900	7,900	7,600	7,500	7,600	7,600	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700
鹿児島	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700

○チップ用丸太（広葉樹）

単位：円/m³

都道府県	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
青森	11,700	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,600	11,600	11,600
岩手	10,600	10,600	10,500	10,700	10,700	10,700	10,700	10,700	10,800	10,700	10,700	10,700
宮城	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700
秋田	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	9,100	8,900	8,900	8,900	8,900	8,800	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
山梨	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900
島根	10,300	9,900	10,100	10,100	10,300	10,400	10,300	10,500	10,500	10,200	10,700	10,300
広島	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900
熊本	8,600	8,400	8,000	8,100	8,200	8,400	8,400	8,200	8,300	8,300	8,500	7,800
宮崎	8,800	8,800	9,000	8,900	8,800	8,200	8,100	8,300	8,200	8,500	8,500	8,300
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

○木材チップ（針葉樹）

単位：円/t

都道府県	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	14,900	14,900	14,900	14,900	14,900	14,900	14,900	14,900	14,900	14,900	14,900	14,900
青森	15,900	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,600	15,600	15,600
岩手	15,900	15,900	15,900	16,100	16,100	16,100	16,100	16,100	16,100	15,800	15,800	15,800
宮城	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600
秋田	15,900	15,900	15,900	15,900	15,900	15,800	15,900	15,900	15,900	15,900	15,900	15,900
福島	17,900	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
茨城	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200
栃木	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
富山	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400
静岡	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900
京都	19,600	19,600	18,700	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500
兵庫	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100
岡山	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400
広島	13,500	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400
愛媛	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900
高知	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300	19,100	19,100	19,100	19,100	19,100	19,100
熊本	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
大分	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600
宮崎	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100

○木材チップ（広葉樹）

単位：円/t

都道府県	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	20,200	20,200	20,200	20,200	20,200	20,200	20,200	20,200	20,200	20,000	20,000	20,000
青森	18,800	18,700	18,700	18,700	18,700	18,700	18,700	18,700	18,600	18,500	18,500	18,500
岩手	18,700	18,700	18,600	18,700	18,800	18,800	18,800	18,800	18,800	18,600	17,500	17,500
宮城	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600
秋田	20,300	20,300	20,300	20,300	20,300	20,300	20,300	20,300	20,300	20,300	20,300	20,300
福島	19,200	19,700	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
栃木	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400
山梨	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,600	15,600
島根	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800
広島	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800
熊本	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000
宮崎	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

資料：農林水産省「木材需給報告書」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの

注2：年間を通じて価格を「X」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

- 木材の総需要量は、74,439千m³で前年に比べ7,466千m³（9.1%）減少。用材は、61,392千m³で前年に比べ9,877千m³（13.9%）減少。しいたけ原木も242千m³で前年に比べ9千m³（3.6%）減少。燃料材は、12,805千m³で前年に比べ2,419千m³（23.3%）増加。
- 国内消費量は、71,430千m³で前年に比べ7,760千m³（9.8%）減少。この中で、前年に比べて増加したのは、燃料材の2,418千m³（23.3%）であり、その他は減少。
- 輸出量は、3,009千m³で前年に比べ294千m³（10.8%）増加。この中で、前年に比べて増加したのは、丸太の254千m³（22.5%）、製材品の39千m³（16.5%）、木材パルプ・チップ等（用材）の18千m³（1.6%）、燃料材の1千m³（25.0%）。

木材需要の動向

区 分		令和2年		令和元年		対前年 増減量 (千m ³)	対前年 増減率 (%)	
		数量 (千m ³)	構成比 (%)	数量 (千m ³)	構成比 (%)			
総 需 要 量	用 材	製材用材	24,597	33.0	27,619	33.7	△ 3,022	△ 10.9
		パルプ・チップ用材	26,064	35.0	31,579	38.6	△ 5,515	△ 17.5
		合板用材	8,919	12.0	10,474	12.8	△ 1,555	△ 14.8
		その他用材	1,812	2.4	1,597	1.9	215	13.5
		小計	61,392	82.5	71,269	87.0	△ 9,877	△ 13.9
	しいたけ原木	242	0.3	251	0.3	△ 9	△ 3.6	
	燃料材	12,805	17.2	10,386	12.7	2,419	23.3	
	計	74,439	100.0	81,905	100.0	△ 7,466	△ 9.1	
国 内 消 費	用 材	製材用材	24,321	34.0	27,383	34.6	△ 3,062	△ 11.2
		パルプ・チップ用材	24,900	34.9	30,433	38.4	△ 5,533	△ 18.2
		合板用材	8,741	12.2	10,280	13.0	△ 1,539	△ 15.0
		その他用材	426	0.6	462	0.6	△ 36	△ 7.8
		小計	58,387	81.7	68,558	86.6	△ 10,171	△ 14.8
	しいたけ原木	242	0.3	251	0.3	△ 9	△ 3.6	
	燃料材	12,800	17.9	10,382	13.1	2,418	23.3	
	計	71,430	100.0	79,190	100.0	△ 7,760	△ 9.8	
輸 出	用 材	丸太	1,384	46.0	1,130	41.6	254	22.5
		製材品等	275	9.2	236	8.7	39	16.5
		木材パルプ・チップ等	1,164	38.7	1,146	42.2	18	1.6
		合板等	179	5.9	194	7.2	△ 15	△ 7.7
		その他	3	0.1	4	0.2	△ 1	△ 25.0
	小計	3,005	99.8	2,711	99.8	294	10.8	
	燃料材	5	0.2	4	0.2	1	25.0	
	計	3,009	100.0	2,715	100.0	294	10.8	

資料：林野庁「木材需給表」

注：1) 燃料材とは、木炭、薪、燃料用チップ及びペレットである。

2) 輸出の用材の合板等は、合板、薄板・単板、ブロックボード等である。

3) 輸出の用材のその他は、改良木材、枕木、のこくず・木くずである。

4) 数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

※ 令和2年から、「用材」の内訳について、貿易統計により把握する集成材、構造用集成材、セルラーウッドパネル及び加工材の数量は「製材用材」（輸出は「製材品等」）に、再生木材の数量は「パルプ・チップ用材」（輸出は「木材パルプ・チップ等」）に計上することとした。なお、比較のため令和元年の数値についても同様の再集計を行った（従来はいずれも「その他用材」（輸出は「その他」に計上））。

- 木材の総供給量は、74,439千m³で前年に比べ7,466千m³（9.1%）減少。用材は61,392千m³となり、前年に比べ9,877千m³（13.9%）減少。しいたけ原木も242千m³で前年に比べ9千m³（3.6%）減少。燃料材は12,805千m³となり、前年に比べ2,419千m³（23.3%）増加。
- 国内生産量は、31,149千m³で前年に比べ161千m³（0.5%）増加。この中で、前年に比べて増加したのは、燃料材の1,995千m³（28.8%）であり、その他は減少。
- 輸入量は、43,290千m³で前年に比べ7,627千m³（15.0%）減少。この中で、前年に比べ増加量が最も大きかったものは燃料材の424千m³（12.3%）。

木材供給の動向

区 分			令和2年		令和元年		対前年 増減量 (千m ³)	対前年 増減率 (%)	
			数量 (千m ³)	構成比 (%)	数量 (千m ³)	構成比 (%)			
総供給量	用材	丸太	25,180	33.8	27,804	33.9	△ 2,624	△ 9.4	
		林地残材	106	0.1	119	0.1	△ 13	△ 10.9	
		輸入木材製品	36,106	48.5	43,346	52.9	△ 7,240	△ 16.7	
		小計	61,392	82.5	71,269	87.0	△ 9,877	△ 13.9	
	しいたけ原木	242	0.3	251	0.3	△ 9	△ 3.6		
	燃料材	12,805	17.2	10,386	12.7	2,419	23.3		
	計	74,439	100.0	81,905	100.0	△ 7,466	△ 9.1		
国内生産	用材	丸太	21,874	70.2	23,686	76.4	△ 1,812	△ 7.7	
		林地残材	106	0.3	119	0.4	△ 13	△ 10.9	
		小計	21,980	70.6	23,805	76.8	△ 1,825	△ 7.7	
	しいたけ原木	242	0.8	251	0.8	△ 9	△ 3.6		
	燃料材	8,927	28.7	6,932	22.4	1,995	28.8		
計	31,149	100.0	30,988	100.0	161	0.5			
輸入	用材	木材製品	丸太	3,306	7.6	4,118	8.1	△ 812	△ 19.7
			製材品等	10,121	23.4	11,345	22.3	△ 1,224	△ 10.8
			木材パルプ	4,997	11.5	5,580	11.0	△ 583	△ 10.4
			木材チップ等	16,646	38.5	21,347	41.9	△ 4,701	△ 22.0
			合板等	4,293	9.9	5,026	9.9	△ 733	△ 14.6
		その他	49	0.1	47	0.1	2	4.3	
	小計	36,106	83.4	43,346	85.1	△ 7,240	△ 16.7		
	燃料材	3,878	9.0	3,454	6.8	424	12.3		
計	43,290	100.0	50,917	100.0	△ 7,627	△ 15.0			

資料：林野庁「木材需給表」

注：1）林地残材とは、立木を伐採した後の林地に残されている根株、枝条等のうち、利用を目的に木材チップ工場に搬入されたものである。

2）燃料材とは、木炭、薪、燃料用チップ及びペレットである。

3）輸入の用材のその他は、改良木材、枕木、のこくず・木くずである。

4）数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

※ 令和2年から、輸入の「木材製品」について、貿易統計により把握する集成材、構造用集成材、セルラーウッドパネル及び加工材の数量は「製材品等」に、再生木材の数量は「木材チップ等」に計上することとした。なお、比較のため令和元年の数値についても同様の再集計を行った（従来はいずれも「その他」に計上）。

- 用材の自給率は、35.8%で前年に比べて2.4ポイント上昇し、平成23年から10年連続の上昇。
- 用材にしいたけ原木及び燃料材を加えた総量の自給率は、41.8%で前年に比べて4.0ポイント上昇し、平成23年から10年連続の上昇。昭和47年の42.7%以来、48年ぶりに40%台に回復。

【参考】木材自給率（%）＝ 国内生産量 ÷ 総需要量（※） × 100

※「総需要量」は「国内消費量」に「輸出量」を加えたもの。

木材自給率の動向

区 分		令和2年	令和元年	対前年 増減量 (千m ³)	対前年 増減率 (%)	
		数量 (千m ³)	数量 (千m ³)			
建築用材等	国内生産	15,810	17,620	△ 1,810	△ 10.3	
	輸 入	17,706	20,473	△ 2,767	△ 13.5	
	総 需 要 量	33,516	38,093	△ 4,577	△ 12.0	
	自 給 率	47.2%	46.3%	0.9ポイント		
用材	製材用材	国内生産	11,615	12,875	△ 1,260	△ 9.8
		輸 入	12,982	14,744	△ 1,762	△ 12.0
		総 需 要 量	24,597	27,619	△ 3,022	△ 10.9
		自 給 率	47.2%	46.6%	0.6ポイント	
	合板用材	国内生産	4,195	4,745	△ 550	△ 11.6
		輸 入	4,724	5,729	△ 1,005	△ 17.5
		総 需 要 量	8,919	10,474	△ 1,555	△ 14.8
		自 給 率	47.0%	45.3%	1.7ポイント	
非建築用材等	国内生産	15,339	13,368	1,971	14.7	
	輸 入	25,584	30,444	△ 4,860	△ 16.0	
	総 需 要 量	40,923	43,812	△ 2,889	△ 6.6	
	自 給 率	37.5%	30.5%	7.0ポイント		
用材	パルプ・チップ用材	国内生産	4,420	4,651	△ 231	△ 5.0
		輸 入	21,644	26,927	△ 5,283	△ 19.6
		総 需 要 量	26,064	31,579	△ 5,515	△ 17.5
		自 給 率	17.0%	14.7%	2.3ポイント	
	その他用材	国内生産	1,750	1,534	216	14.1
		輸 入	62	63	△ 1	△ 1.6
		総 需 要 量	1,812	1,597	215	13.5
		自 給 率	96.6%	96.0%	0.6ポイント	
しいたけ原木	国内生産	242	251	△ 9	△ 3.6	
	輸 入	-	-	-	-	
	総 需 要 量	242	251	△ 9	△ 3.6	
	自 給 率	100.0%	100.0%	0.0ポイント		
燃料材	国内生産	8,927	6,932	1,995	28.8	
	輸 入	3,878	3,454	424	12.3	
	総 需 要 量	12,805	10,386	2,419	23.3	
	自 給 率	69.7%	66.7%	3.0ポイント		
総 数	国内生産	31,149	30,988	161	0.5	
	輸 入	43,290	50,917	△ 7,627	△ 15.0	
	総 需 要 量	74,439	81,905	△ 7,466	△ 9.1	
	自 給 率	41.8%	37.8%	4.0ポイント		
うち 用材の計	国内生産	21,980	23,805	△ 1,825	△ 7.7	
	輸 入	39,412	47,464	△ 8,052	△ 17.0	
	総 需 要 量	61,392	71,269	△ 9,877	△ 13.9	
	自 給 率	35.8%	33.4%	2.4ポイント		

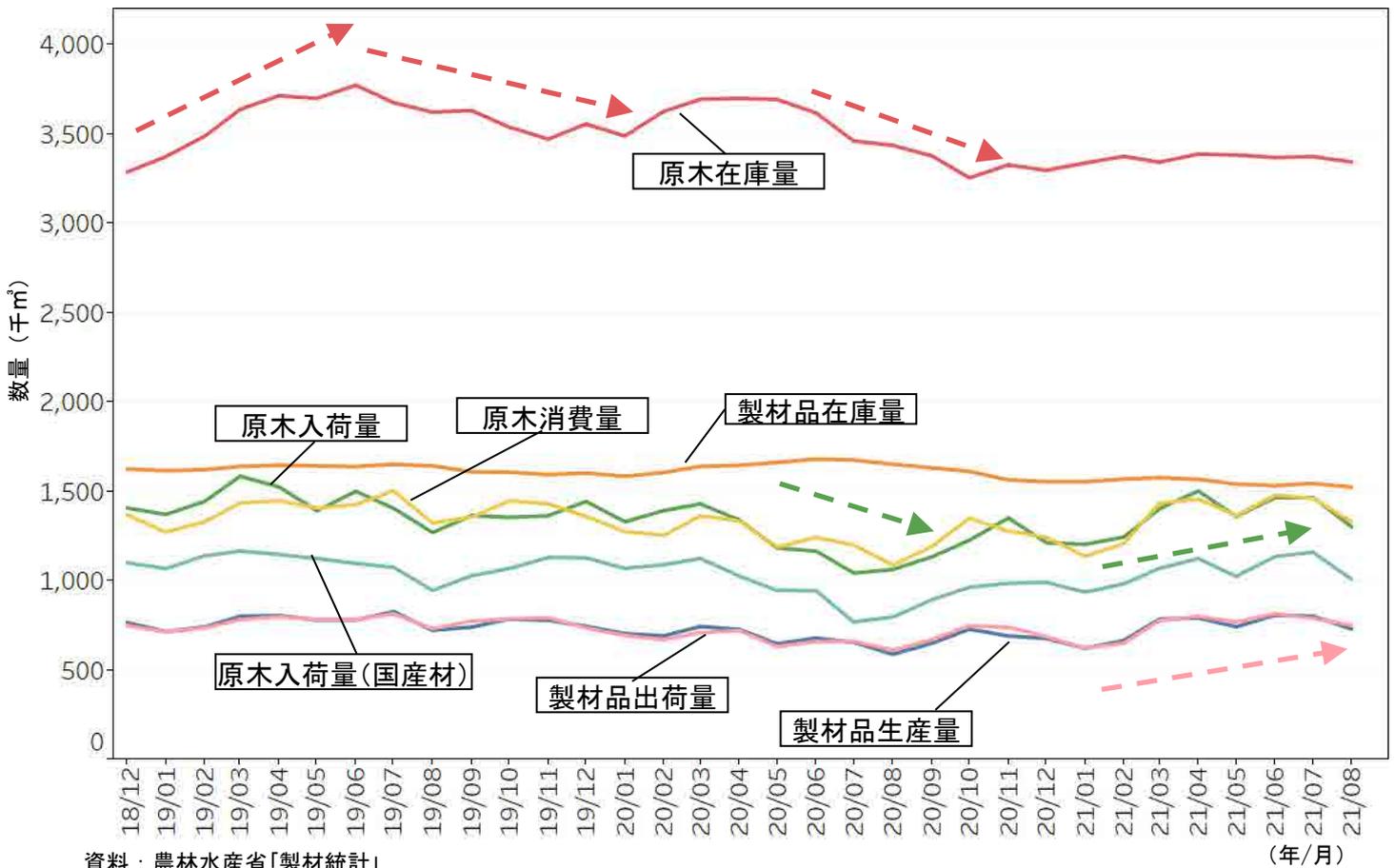
資料：林野庁「木材需給表」

注）数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

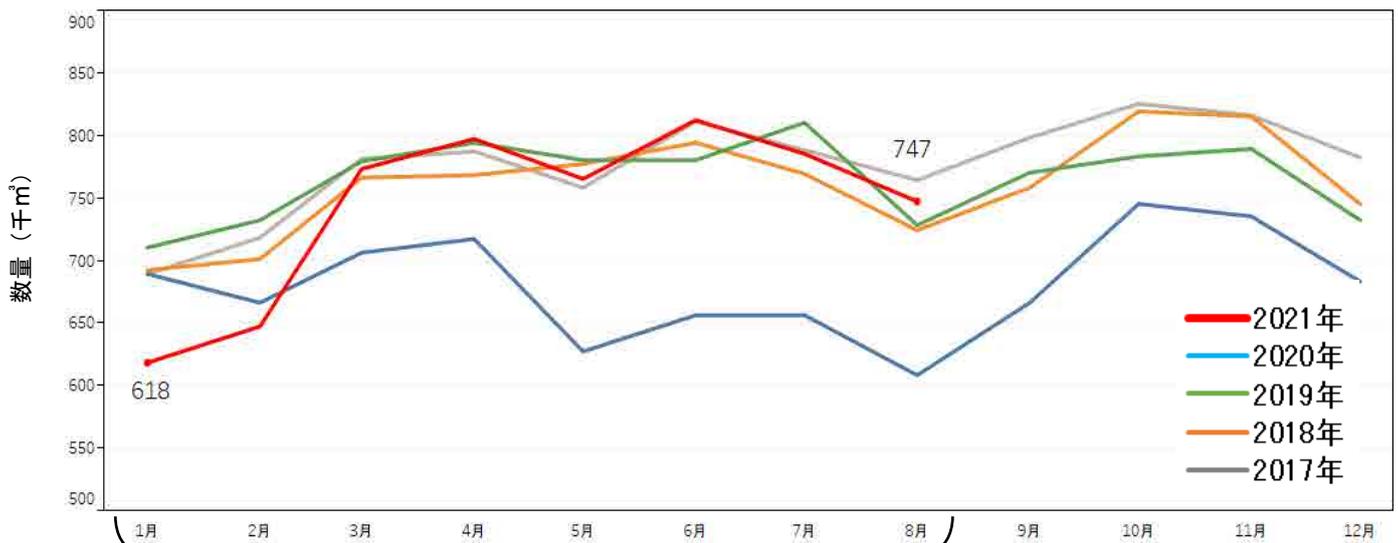
※ 令和2年から、「用材」の内訳について、貿易統計により把握する集成材、構造用集成材、セルラーウッドパネル及び加工材の数量は「製材用材」に、再生木材の数量は「パルプ・チップ用材」に計上することとした。なお、比較のため令和元年の数値についても同様に再集計を行った（従来は「その他用材」に計上）。

木材需給情報-2 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 製材品の生産量及び出荷量は、2021年1月から増加傾向。コロナ感染拡大前の水準となっている。
- 原木の入荷量及び消費量においても、2021年1月から増加傾向。



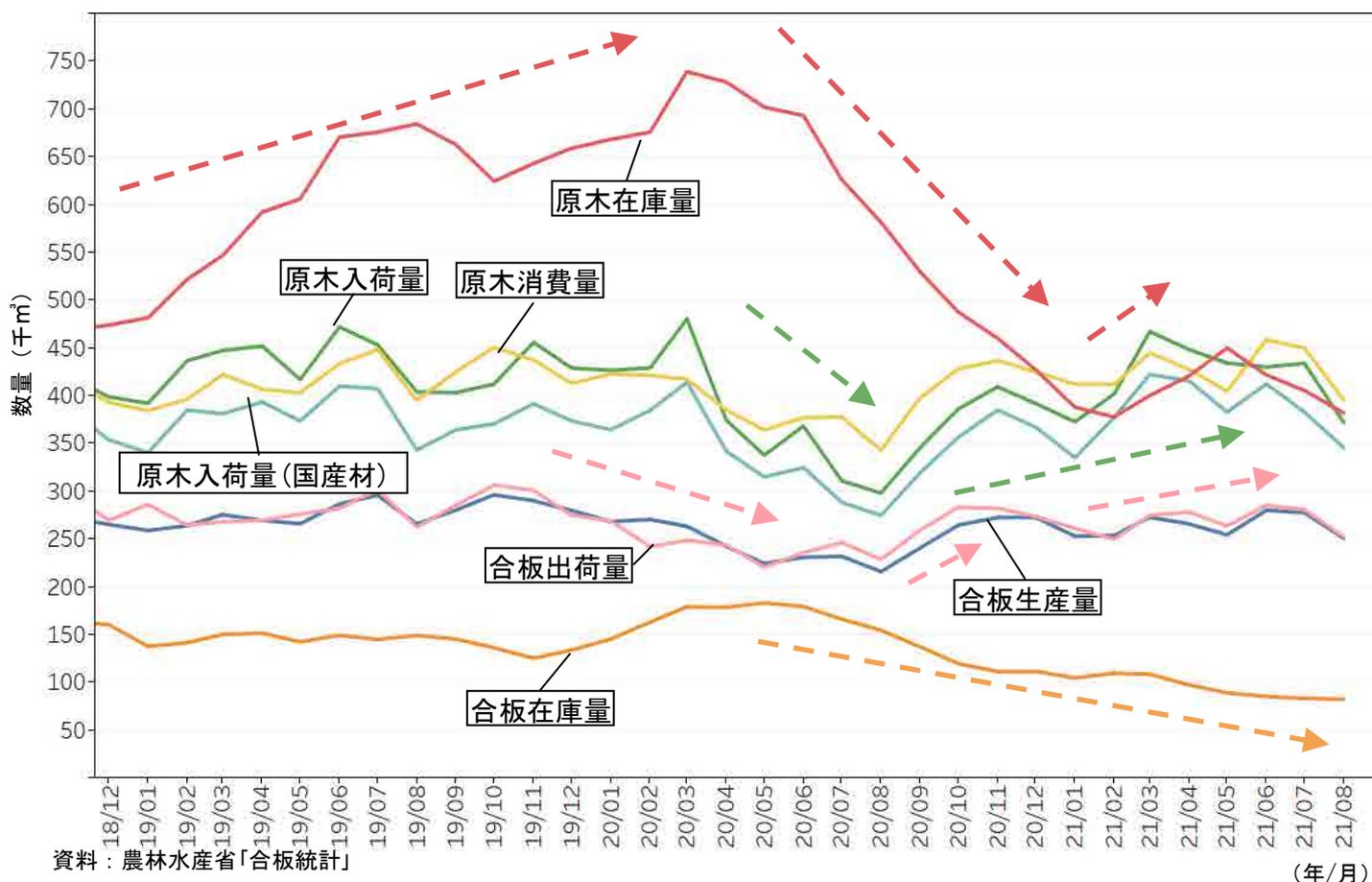
○製材品出荷量の月別推移（全国）



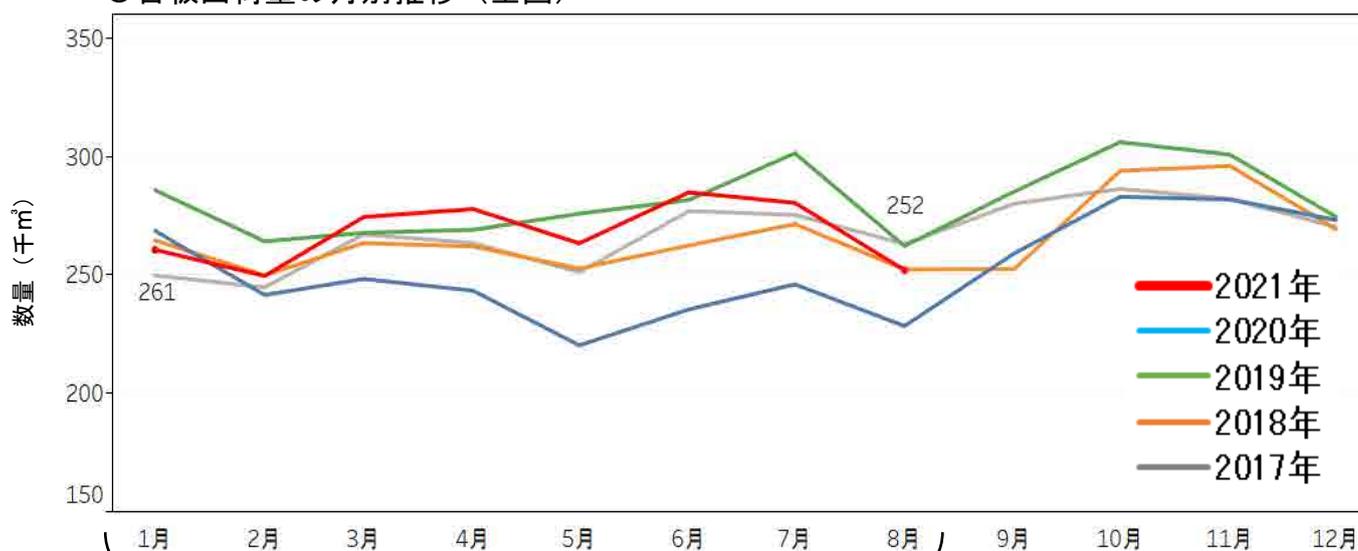
	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
1～8月出荷量 伸び率	11%	5%	3%	-12%	21%
1～8月出荷量 合計(千m3)	6,096	5,991	6,113	5,325	5,944

木材需給情報-3 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 合板の生産量及び出荷量は、2021年2月から増加傾向。コロナ感染拡大前の水準となっている。一方、在庫量は2020年6月以降減少傾向で推移。
- 原木の入荷量・消費量は、2020年9月以降、上昇傾向にある。

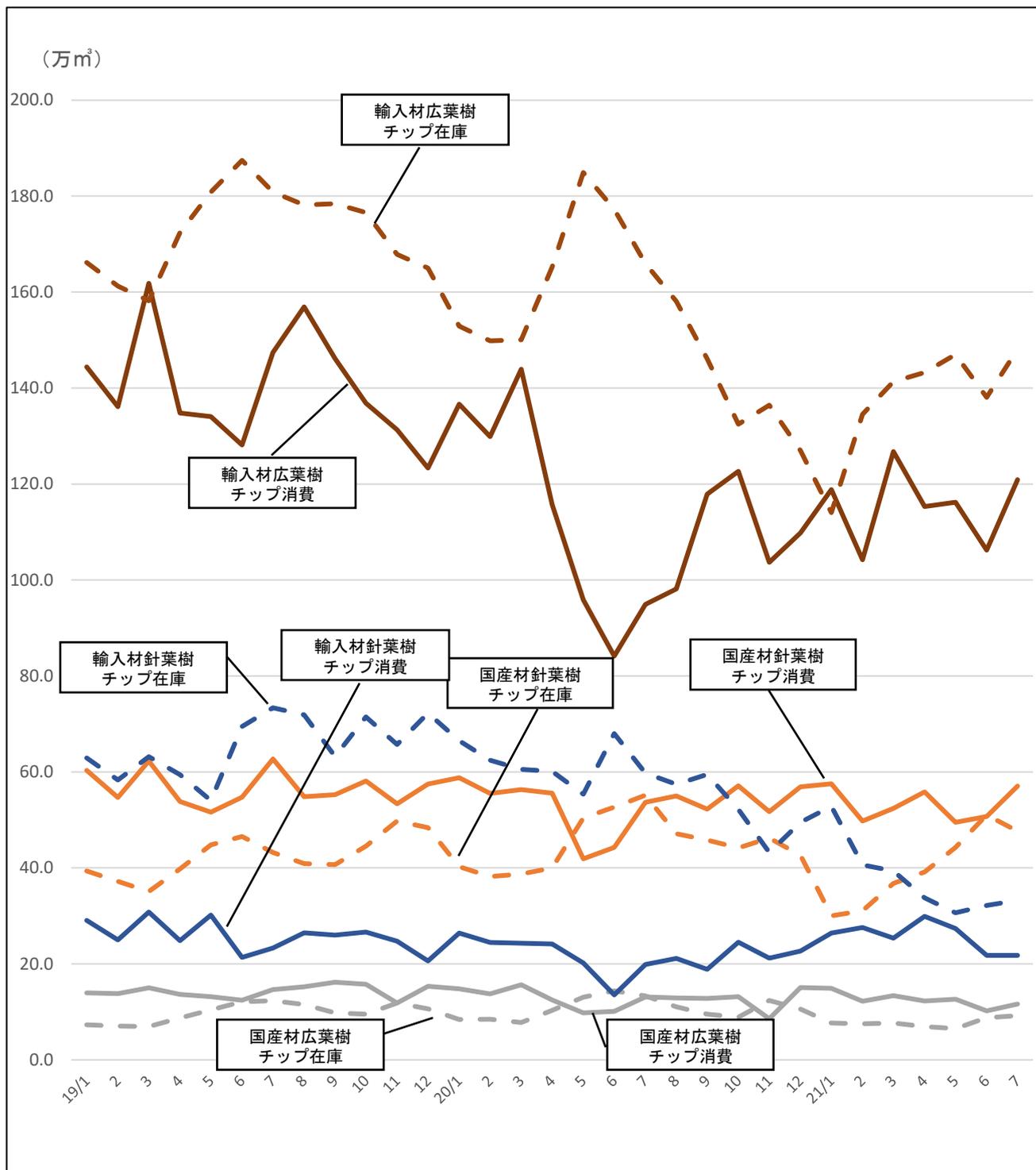


○合板出荷量の月別推移（全国）



	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
1～8月出荷量 伸び率	5%	-5%	-8%	-15%	-3%
1～8月出荷量 合計(千m ³)	2,091	2,078	2,207	1,931	2,142

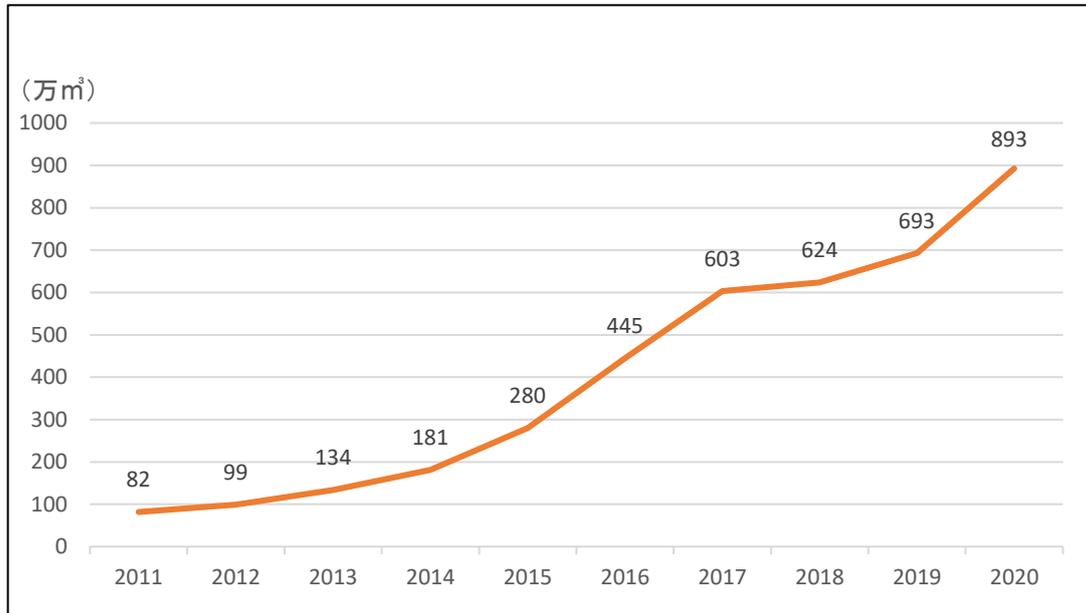
- パルプ用チップの消費について、輸入広葉樹チップの消費量は2020年4月から6月まで激減した。その後は回復傾向。国産針葉樹チップの消費量は、2020年5月に大きく減少したが、その後回復した。



資料：経済産業省「経済産業省生産動態統計年報 紙・印刷・プラスチック製品・ゴム製品統計編」

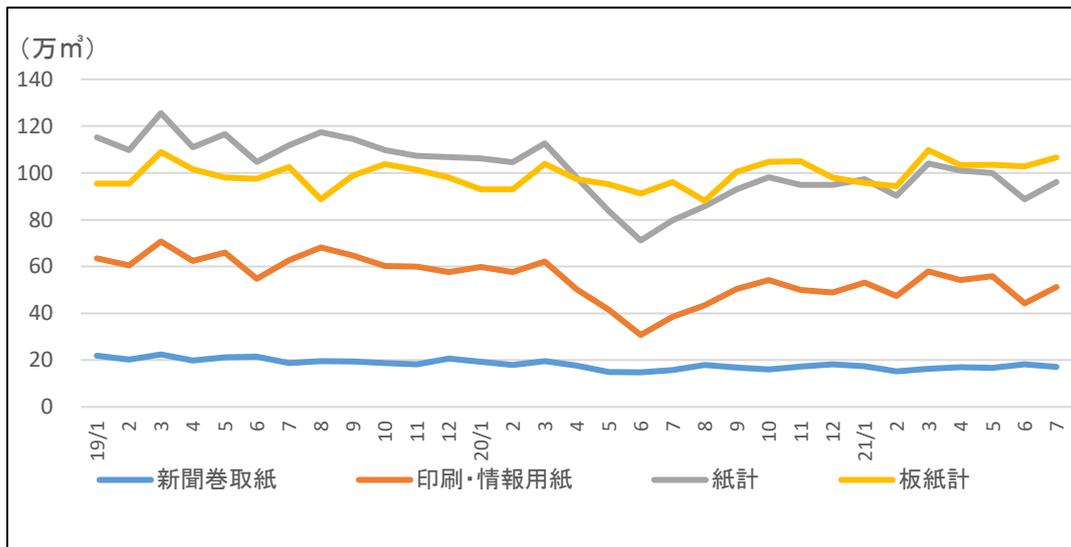
- 木質バイオマス発電向け燃料は、増加傾向が続いている。

○間伐材等由来の木質バイオマス燃料利用量



資料：木材利用課調べ(～平成26年)、林野庁「木材需給表」(平成27年～)

○紙品種別生産高



資料：経済産業省「経済産業省生産動態統計年報 紙・印刷・プラスチック製品・ゴム製品統計編」

- 令和2年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量は1,988万m³。

単位：千m³

全 国 ・ 都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹		広葉樹
					スギ		
全 国	19,882	11,615	4,195	4,072	18,037	11,663	1,845
北 海 道	2,850	1,455	563	832	2,314	46	536
青 森	894	318	327	249	831	701	63
岩 手	1,355	429	548	378	1,112	639	243
宮 城	576	167	256	153	530	478	46
秋 田	1,123	477	450	196	1,026	989	97
山 形	266	189	69	8	262	250	4
福 島	853	469	50	334	738	604	115
茨 城	423	347	4	72	387	294	36
栃 木	540	438	5	97	500	360	40
群 馬	208	132	37	39	203	145	5
埼 玉	63	30	0	33	38	25	25
千 葉	58	21	2	35	42	35	16
東 京	28	15	3	10	25	14	3
神 奈 川	11	9	0	2	10	6	1
新 潟	99	53	27	19	94	93	5
富 山	79	43	22	14	74	71	5
石 川	138	58	48	32	121	101	17
福 井	121	56	35	30	116	112	5
山 梨	144	22	48	74	116	31	28
長 野	466	171	202	93	453	91	13
岐 阜	364	234	67	63	355	196	9
静 岡	328	174	110	44	324	163	4
愛 知	208	103	85	20	205	104	3
三 重	274	168	63	43	267	130	7
滋 賀	59	16	18	25	50	41	9
京 都	141	48	39	54	122	87	19
大 阪	9	3	-	6	9	6	0
兵 庫	264	73	119	72	252	183	12
奈 良	107	88	4	15	107	69	0
和 歌 山	166	102	25	39	162	96	4
鳥 取	254	72	136	46	231	187	23
島 根	429	86	229	114	337	274	92
岡 山	339	283	31	25	326	99	13
広 島	295	131	49	115	219	115	76
山 口	228	123	31	74	194	141	34
徳 島	267	152	x	x	255	207	12
香 川	8	7	-	1	8	3	-
愛 媛	523	485	x	x	523	305	-
高 知	497	336	x	x	493	279	4
福 岡	177	149	1	27	164	124	13
佐 賀	113	91	1	21	100	62	13
長 崎	106	56	0	50	79	31	27
熊 本	964	754	131	79	923	687	41
大 分	1,014	818	171	25	1,004	824	10
宮 崎	1,879	1,772	40	67	1,839	1,739	40
鹿 児 島	572	391	31	150	497	426	75
沖 縄	2	1	-	1	0	-	2

資料：農林水産省「令和2年木材統計」

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの

- 令和元年の木材生産の都道府県別林業算出額の合計は2,294億円。

単位：1,000万円

都道府県	木材生産	針葉樹					広葉樹	竹材
		スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ			
北海道	3,575	3,075	45	-	-	2,983	500	-
青森	828	755	598	1	40	61	73	-
岩手	1,493	1,205	669	0	174	361	276	-
宮城	492	452	418	5	22	5	38	2
秋田	1,196	1,092	1,042	0	4	40	102	-
山形	271	268	252	0	5	11	2	-
福島	749	655	518	79	20	37	91	-
茨城	434	413	283	128	2	-	21	-
栃木	629	602	400	199	1	2	22	0
群馬	193	188	131	27	3	26	5	-
埼玉	58	38	26	11	0	0	20	-
千葉	58	39	33	5	0	0	16	3
東京	23	20	9	10	0	1	3	-
神奈川	15	13	7	6	0	0	2	-
新潟	124	120	119	0	0	0	4	0
富山	75	71	70	0	1	0	4	-
石川	136	118	92	4	7	2	19	0
福井	102	99	95	3	1	-	4	-
山梨	98	80	22	13	12	28	15	-
長野	524	505	75	109	28	273	10	-
岐阜	540	529	304	203	4	12	10	-
静岡	370	362	162	195	2	2	7	0
愛知	257	255	137	101	0	14	2	0
三重	367	362	151	208	1	-	4	-
滋賀	53	43	29	14	0	-	9	1
京都	128	108	78	26	1	0	17	3
大阪	4	4	2	2	0	-	0	0
兵庫	244	236	143	87	1	0	7	0
奈良	191	191	86	103	0	-	0	-
和歌山	198	193	107	84	0	-	3	2
鳥取	233	216	159	53	4	-	17	-
島根	423	357	273	65	19	-	66	-
岡山	493	473	86	382	5	0	13	2
広島	326	277	113	150	14	0	49	-
山口	247	218	156	61	1	-	28	1
徳島	325	312	249	62	0	-	13	0
香川	7	5	1	4	0	-	0	2
愛媛	608	608	284	317	7	-	0	0
高知	592	581	290	285	6	-	10	1
福岡	223	212	146	64	2	-	10	1
佐賀	157	149	90	59	0	-	8	0
長崎	114	91	31	59	0	-	23	-
熊本	1,322	1,289	931	354	4	-	22	8
大分	1,387	1,367	1,125	242	0	-	7	6
宮崎	2,315	2,282	2,142	136	5	-	32	-
鹿児島	737	656	563	88	1	-	65	16
沖縄	2	0	-	-	-	-	2	-
合計	22,940	21,187	12,743	4,005	394	3,859	1,649	48

資料：農林水産省「令和元年林業産出額」

注：都道府県別産出額には、全国値には含まれる木材生産におけるパルプ工場に直接入荷されるパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額を含まない。

また、全国値には含まない木材生産における県外移出されたしいたけ原木の産出額を含む。

林産物輸出入情報- 1 林産物輸出額

- 8月の林産物の輸出額は37億円（前年同月比111%）となった。内訳としては木材が30億円（同106%）、特用林産物が2.6億円（同126%）、木製家具が4.5億円（同155%）となった。
- 8月までの累計は、371億円（前年同期比141%）となった。

○林産物輸出の推移



資料：財務省貿易統計

※特用林産物のうち、きのこ類は、きのこ(はらたけ属以外)、乾しいたけ、きのこ類以外は、ロジン、植物性ろう等を計上。

※定義見直しにより、2021年1月より品目(木製家具、調整・保存処理したきのこ等)を林産物に追加。

※月別の累計は追加品目を含む値

※四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

○林産物の月別輸出額

(億円)

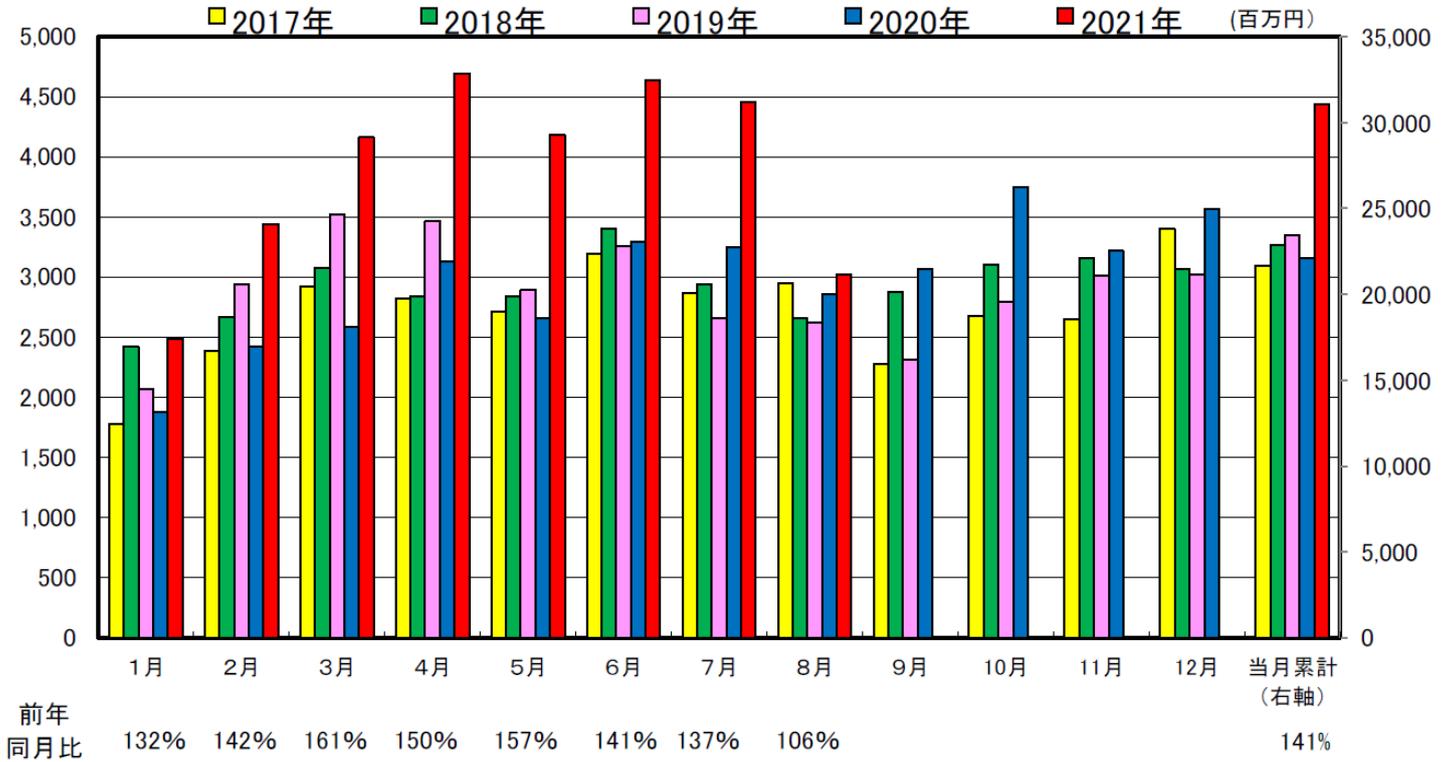
	2020年				2021年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	24	19	3	2	31	131%	122%	25	3	3
2月	31	24	3	4	41	135%	114%	34	4	3
3月	32	26	3	3	51	159%	123%	42	4	5
4月	37	31	3	3	55	150%	134%	47	3	5
5月	31	27	2	2	49	156%	145%	42	3	4
6月	37	33	2	3	54	144%	137%	46	3	5
7月	37	32	2	3	52	140%	162%	45	3	4
8月	34	29	2	3	37	111%	116%	30	3	5
9月	37	31	3	4						
10月	46	37	3	5						
11月	40	32	4	4						
12月	44	36	3	5						
1~8月累計	263	221	20	22	371	141%	132%	311	26	34

資料：財務省貿易統計

※数値は追加品目を含む値

- 令和3年8月の輸出額は30.3億円（前年同月比106%）となった。1～8月までの累計は311億円（前年同月比141%）となった。

○木材輸出額の推移（月別）



○木材輸出額の推移（累計：主な国別・品目別）

輸出先	単月(8月)					累計(1~8月)				
	輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)			輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)		
			丸太	製材	合板			丸太	製材	合板
中国	1,218	87%	824 77%	108 72%	56 176%	15,013	143%	11,824 147%	1,021 95%	388 213%
韓国	261	116%	136 106%	49 85%	2 741%	2,518	122%	1,458 112%	449 106%	27 213%
台湾	195	141%	120 191%	49 215%	0 -	1,623	114%	972 132%	399 119%	17 147%
米国	326	95%	0 -	205 80%	0 -	3,538	173%	0 -	2,550 195%	7 1214%
フィリピン	747	145%	0 -	237 300%	441 108%	6,049	154%	0 -	1,409 212%	4,301 140%
その他	279	120%	52 208%	27 144%	5 89%	2,352	112%	372 133%	292 99%	57 147%
総計	3,025	106%	1,131 88%	675 115%	504 113%	31,093	141%	14,626 141%	6,120 149%	4,797 145%

資料：財務省貿易統計
 ※貿易統計の第44類を集計
 ※四捨五入により、数値が合わないことがある

林産物輸出入情報-3 木材輸入額

- 2021年8月の木材輸入額は、前月比▲1%、前年同月比+46%の1,047億円となった。国別に、前月比で見ると、中国が+9%、米国が+21%増加する一方、ベトナムが▲8%、インドネシアが▲6%、マレーシアが▲23%減少した。
- 前年同月比で見ると、中国が+62%、ベトナムが+34%、インドネシアが+39%、米国が+51%、カナダが+194%増加した。

(単位:億円)

年 国名	2020年 (1月～ 12月)	月別金額					累計金額			
		2021年 7月	2021年 8月	前月比	前年 同月比	2019年 同月比	2020年 1～8月	2021年 1～8月	前年 同期比	2019年 同期比
世界計	9,430	1,061	1,047	▲1%	+46%	+7%	6,544	7,420	+13%	▲8%
E U	1,328	137	137	▲0%	+9%	+6%	954	917	▲4%	▲10%
(フィンランド)	416	42	49	+17%	+30%	+10%	296	296	+0%	▲8%
(スウェーデン)	255	32	31	▲3%	+32%	+46%	193	199	+3%	+4%
中国	1,317	140	152	+9%	+62%	+30%	886	1,011	+14%	▲0%
ベトナム	978	112	103	▲8%	+34%	+20%	656	792	+21%	+11%
フィリピン	853	96	91	▲5%	+11%	+7%	503	714	+42%	▲1%
インドネシア	845	92	87	▲6%	+39%	+5%	615	616	+0%	▲9%
米国	766	67	80	+21%	+51%	+11%	551	584	+6%	▲4%
カナダ	725	163	164	+0%	+194%	+92%	492	909	+85%	+25%
マレーシア	661	68	53	▲23%	+0%	▲21%	474	494	+4%	▲20%
ロシア	448	49	60	+24%	+137%	+45%	342	333	▲3%	▲15%
その他	1,508	138	121	▲12%	+35%	▲43%	1,072	1,051	▲2%	▲33%
我が国の総輸入額	678,371	69,202	72,423	+5%	▲31%	+15%	450,234	530,443	+18%	+1%
我が国の総輸入額に 占める木材輸入額の割合	1.39%	1.53%	1.45%				1.45%	1.40%		

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。

2：EUに英国は含まない。

3：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（丸太）

- 2021年8月の丸太輸入量は、前月比+13%、前年同月比+12%の24万m³となった。国別に、前月比で見ると、カナダ（前年輸入量に占めるシェア12%）が+12%、ニュージーランド（同12%）が+142%増加した。
- 前年同月比で見ると、カナダが+111%、ニュージーランドが+11%増加する一方、米国が▲10%減少した。

(単位:千m³)

材種 国名	年 2020年 (1月～ 12月)	月別数量					累計数量			
		2021年 7月	2021年 8月	前月比	前年 同月比	2019年 同月比	2020年 1～8月	2021年 1～8月	前年 同期比	2019年 同期比
合計	[100%] 2,301	[100%] 215	[100%] 243	+ 13%	+ 12%	▲ 10%	[100%] 1,669	[100%] 1,831	+ 10%	▲ 14%
米材	[80%] 1,852	[84%] 182	[79%] 192	+ 6%	+ 21%	▲ 7%	[79%] 1,320	[85%] 1,564	+ 18%	▲ 6%
米国	[69%] 1,579	[49%] 105	[44%] 106	+ 1%	▲ 10%	▲ 16%	[68%] 1,139	[55%] 1,004	▲ 12%	▲ 5%
カナダ	[12%] 272	[36%] 77	[35%] 86	+ 12%	+ 111%	+ 5%	[11%] 181	[31%] 560	+ 209%	▲ 7%
南洋材	[4%] 82	[4%] 8	[0%] 0	▲ 98%	▲ 99%	▲ 99%	[4%] 70	[1%] 14	▲ 80%	▲ 86%
インドネシア	[0%] 0	-	-	-	-	-	[0%] 0	-	▲ 100%	▲ 100%
マレーシア	[1%] 28	[4%] 8	[0%] 0	▲ 99%	▲ 98%	▲ 99%	[2%] 28	[0%] 8	▲ 71%	▲ 68%
パプアニューギニア	[2%] 53	-	-	-	▲ 100%	▲ 100%	[2%] 41	[0%] 6	▲ 86%	▲ 92%
北洋材	[3%] 62	[3%] 5	[1%] 2	▲ 70%	+ 19%	+ 411%	[3%] 55	[1%] 27	▲ 51%	▲ 70%
ニュージーランド材	[12%] 284	[9%] 20	[20%] 48	+ 142%	+ 11%	+ 19%	[12%] 207	[12%] 211	+ 2%	▲ 14%
欧州材	[1%] 14	[0%] 1	[0%] 1	+ 63%	+ 143%	+ 41%	[1%] 12	[1%] 11	▲ 7%	▲ 31%
EU 計	-	[0%] 1	[0%] 1	+ 60%	+ 131%	+ 34%	[1%] 12	[1%] 11	▲ 8%	▲ 32%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	-	▲ 100%	▲ 100%	▲ 100%	[0%] 1	[0%] 1	▲ 19%	▲ 58%
中国	[0%] 1	[0%] 0	[0%] 0	+ 203%	+ 363%	+ 320%	[0%] 1	[0%] 1	▲ 4%	+ 7%
その他	[0%] 3	[0%] 0	[0%] 0	+ 88%	+ 368%	+ 116%	[0%] 2	[0%] 2	▲ 22%	+ 61%

資料：財務省貿易統計

注1：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7カ国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

- 2021年8月の製材輸入量は、前月比+2%、前年同月比+7%の43万m³となった。国別に、前月比で見ると、ロシア（前年輸入量に占めるシェア16%）が+16%増加する一方、EU（同47%）が▲3%、カナダ（同24%）が▲12%減少した。EUの前月比減は5ヶ月ぶり、カナダの前月比減は7ヶ月ぶりのこと。
- 前年同月比で見ると、EUが▲19%減少する一方、カナダが+54%、ロシアが+43%増加した。

(単位:千m³)

材種 国名	年	月別数量					累計数量				
		2020年 (1月~ 12月)	2021年 7月	2021年 8月	前月比	前年 同月比	2019年 同月比	2020年 1~8月	2021年 1~8月	前年 同期比	2019年 同期比
合計		[100%] 4,933	[100%] 425	[100%] 433	+ 2%	+ 7%	▲ 12%	[100%] 3,598	[100%] 3,092	▲ 14%	▲ 21%
米材		[28%] 1,372	[32%] 137	[28%] 120	▲ 12%	+ 42%	▲ 16%	[26%] 946	[30%] 925	▲ 2%	▲ 19%
米国		[4%] 192	[2%] 10	[2%] 9	▲ 9%	▲ 26%	▲ 53%	[4%] 144	[3%] 87	▲ 40%	▲ 47%
カナダ		[24%] 1,180	[30%] 126	[26%] 111	▲ 12%	+ 54%	▲ 10%	[22%] 802	[27%] 838	+ 4%	▲ 14%
南洋材		[1%] 60	[1%] 4	[1%] 2	▲ 40%	▲ 43%	▲ 68%	[1%] 42	[1%] 35	▲ 17%	▲ 34%
インドネシア		[0%] 20	[0%] 2	[0%] 1	▲ 41%	▲ 18%	▲ 48%	[0%] 15	[0%] 12	▲ 16%	▲ 21%
マレーシア		[1%] 37	[1%] 2	[0%] 1	▲ 46%	▲ 58%	▲ 79%	[1%] 26	[1%] 21	▲ 18%	▲ 41%
パプアニューギニア		[0%] 0	-	-	-	-	-	[0%] 0	[0%] 0	+ 194%	皆増
北洋材		[16%] 812	[15%] 65	[18%] 76	+ 16%	+ 43%	+ 6%	[17%] 614	[16%] 500	▲ 19%	▲ 20%
ニュージーランド材		[1%] 51	[1%] 5	[2%] 8	+ 41%	+ 45%	+ 24%	[1%] 34	[1%] 38	+ 12%	▲ 16%
チリ材		[4%] 210	[3%] 12	[7%] 29	+ 132%	+ 46%	+ 24%	[4%] 152	[4%] 130	▲ 14%	▲ 38%
欧州材		[48%] 2,384	[46%] 195	[44%] 190	▲ 3%	▲ 18%	▲ 20%	[49%] 1,779	[46%] 1,427	▲ 20%	▲ 21%
EU計		[47%] 2,339	[45%] 190	[42%] 184	▲ 3%	▲ 19%	▲ 21%	[48%] 1,745	[45%] 1,389	▲ 20%	▲ 22%
(スウェーデン)		[16%] 787	[17%] 71	[15%] 65	▲ 8%	▲ 10%	+ 7%	[17%] 599	[16%] 487	▲ 19%	▲ 3%
(フィンランド)		[16%] 786	[14%] 58	[16%] 68	+ 17%	▲ 10%	▲ 17%	[16%] 568	[15%] 471	▲ 17%	▲ 23%
アフリカ材		[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	▲ 94%	▲ 84%	▲ 97%	[0%] 1	[0%] 1	+ 13%	▲ 53%
中国		[1%] 32	[1%] 5	[1%] 6	+ 29%	+ 93%	+ 137%	[1%] 22	[1%] 31	+ 41%	+ 40%
その他		[0%] 11	[0%] 1	[0%] 1	+ 21%	▲ 6%	▲ 17%	[0%] 8	[0%] 6	▲ 32%	▲ 45%

資料：財務省貿易統計

注1：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7カ国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

- 2021年8月の合板輸入量は、前月比▲10%、前年同月比+13%の14万m³となった。国別に、前月比で見ると、インドネシア（前年輸入量に占めるシェア42%）が+1%増加する一方、マレーシア（同シェア42%）が▲26%減少した。
- 前年同月比で見ると、インドネシアが+4%増加し、マレーシアが▲1%減少した。

(単位:千m³)

国名	年	月別数量					累計数量				
		2020年 (1月~ 12月)	2021年 7月	2021年 8月	前月比	前年 同月比	2019年 同月比	2020年 1~8月	2021年 1~8月	前年 同期比	2019年 同期比
総輸入量	[100%] 1,660	[100%] 160	[100%] 143	▲10%	+13%	▲7%	[100%] 1,189	[100%] 1,207	+1%	▲7%	
マレーシア	[42%] 704	[46%] 74	[38%] 55	▲26%	▲1%	▲12%	[42%] 495	[45%] 548	+11%	▲7%	
インドネシア	[42%] 702	[36%] 57	[40%] 58	+1%	+4%	▲16%	[44%] 518	[37%] 452	▲13%	▲11%	
ベトナム	[8%] 134	[10%] 16	[12%] 18	+7%	+108%	+45%	[8%] 93	[10%] 120	+28%	+37%	
中国	[6%] 106	[7%] 12	[9%] 12	+7%	+96%	+37%	[6%] 74	[6%] 77	+5%	▲9%	
EU	[0%] 6	[0%] 0	[0%] 0	+1%	▲28%	▲29%	[0%] 4	[0%] 4	+10%	▲16%	
その他	[1%] 9	[0%] 0	[0%] 1	+21%	▲59%	▲58%	[1%] 6	[0%] 5	▲21%	▲54%	

注1：輸入統計品目表第4412.10号111~299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。

注2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

注3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

注4：EUに英国は含まない。

- 2021年8月の木材チップ輸入量は、前月比▲5%、前年同月比+44%の87万トンとなった。国別に、前月比で見ると、ベトナム（前年輸入量に占めるシェア35%）が▲7%、オーストラリア（同16%）が▲14%、チリ（同15%）が▲52%減少した。
- 前年同月比で見ると、ベトナムが+39%、オーストラリアが+54%増加した。

(単位:千トン)

国名	年	月別数量					累計数量				
		2020年 (1月~ 12月)	2021年 7月	2021年 8月	前月比	前年 同月比	2019年 同月比	2020年 1~8月	2021年 1~8月	前年 同期比	2019年 同期比
総輸入量	[100%] 9,491	[100%] 915	[100%] 867	▲5%	+44%	▲26%	6,384	7,346	+15%	▲13%	
ベトナム	[35%] 3,306	[40%] 368	[39%] 342	▲7%	+39%	+11%	2,096	2,729	+30%	+11%	
オーストラリア	[16%] 1,476	[15%] 135	[13%] 116	▲14%	+54%	▲49%	1,046	1,333	+28%	▲17%	
チリ	[15%] 1,419	[15%] 136	[8%] 65	▲52%	+5%	▲62%	1,085	770	▲29%	▲37%	
南アフリカ共和国	[8%] 739	[10%] 96	[7%] 62	▲35%	+93%	▲49%	487	621	+28%	▲34%	
米国	[7%] 631	[6%] 51	[14%] 118	+132%	+133%	+41%	412	586	+42%	+10%	
その他	[20%] 1,920	[14%] 130	[19%] 163	+26%	+22%	▲37%	1,257	1,307	+4%	▲24%	

注1：輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。

注2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

注3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2021年8月の集成材輸入量は、前月比▲5%、前年同月比▲2%の8.4万m³となった。構造用集成材に限ると、前月比▲6%、前年同月比▲7%の7.2万m³となった。国別に、前月比で見ると、EU（前年輸入量に占めるシェア82%）が▲12%減少する一方、ロシア（同8%）が+41%、中国（同6%）が+23%増加した。EUの国別内訳では、フィンランド（同36%）が▲1%、ルーマニア（同19%）が▲20%、オーストリア（同13%）が▲23%減少した。
- 前年同月比で見ると、EUが▲13%減少する一方、ロシアが+45%、中国が+64%増加した。

(単位:千m³)

年	2020年 (1月～ 12月)	月別数量					累計数量			
		2021年 7月	2021年 8月	前月比	前年 同月比	2019年 同月比	2020年 1～8月	2021年 1～8月	前年 同期比	2019年 同期比
総輸入量	[100%] 1,022	[100%] 88	[100%] 84	▲5%	▲2%	▲3%	[100%] 728	[100%] 622	▲15%	▲4%
うち 構造用集成材	[100%] 910	[100%] 76	[100%] 72	▲6%	▲7%	▲6%	[100%] 649	[100%] 543	▲16%	▲3%
EU	[82%] 835	[80%] 70	[74%] 62	▲12%	▲13%	▲10%	[81%] 592	[78%] 485	▲18%	▲5%
うち 構造用集成材	[89%] 808	[89%] 68	[83%] 60	▲11%	▲13%	▲11%	[88%] 571	[86%] 469	▲18%	▲4%
フィンランド	[36%] 372	[36%] 32	[38%] 32	▲1%	+16%	▲12%	[36%] 264	[38%] 237	▲10%	+6%
うち 構造用集成材	[41%] 369	[41%] 32	[43%] 31	▲1%	+15%	▲12%	[40%] 261	[43%] 234	▲10%	+5%
ルーマニア	[19%] 198	[16%] 14	[13%] 11	▲20%	▲43%	▲6%	[19%] 139	[14%] 90	▲35%	▲15%
うち 構造用集成材	[21%] 188	[17%] 13	[15%] 11	▲17%	▲43%	▲7%	[20%] 130	[15%] 84	▲36%	▲15%
オーストリア	[13%] 132	[15%] 13	[12%] 10	▲23%	▲1%	▲2%	[13%] 92	[14%] 84	▲9%	▲4%
うち 構造用集成材	[13%] 120	[16%] 12	[13%] 9	▲25%	▲3%	▲2%	[13%] 82	[14%] 77	▲6%	+2%
ロシア	[8%] 78	[6%] 6	[9%] 8	+41%	+45%	+11%	[8%] 57	[8%] 52	▲8%	▲8%
うち 構造用集成材	[7%] 68	[6%] 5	[10%] 7	+56%	+40%	+10%	[8%] 51	[8%] 45	▲12%	▲6%
中国	[6%] 56	[9%] 8	[11%] 9	+23%	+64%	+110%	[6%] 42	[8%] 49	+18%	+41%
うち 構造用集成材	[4%] 34	[5%] 4	[7%] 5	+21%	+31%	+89%	[4%] 26	[5%] 29	+8%	+54%
その他	[5%] 53	[5%] 5	[5%] 4	▲6%	+22%	▲24%	[5%] 37	[6%] 35	▲6%	▲16%
うち 構造用集成材	[0%] 1	-	-	-	-	-	[0%] 0	[0%] 0	▲88%	▲81%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.94号120、190、第4412.99号120、130、190と第4418.91号291、第4418.99号231、232、239（構造用集成材）の合計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：「-」は輸入実績なし等。

5：EUに英国は含まない。

6：EUはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

- 2021年8月の木質ペレット輸入量は、前月比▲17%、前年同月比+17%の24万トンとなった。国別に、前月比で見ると、ベトナム（前年輸入量に占めるシェア58%）が▲10%、カナダ（同29%）が▲38%減少した。
- 前年同月比で見ると、ベトナムが+1%、カナダが+10%増加した。

(単位:千トン)

国名	年	月別数量					累計数量				
		2020年 (1月～ 12月)	2021年 7月	2021年 8月	前月比	前年 同月比	2019年 同月比	2020年 1～8月	2021年 1～8月	前年 同期比	2019年 同期比
総輸入量		[100%] 2,028	[100%] 293	[100%] 244	▲17%	+17%	+80%	[100%] 1,331	[100%] 1,947	+46%	+90%
ベトナム		[58%] 1,169	[49%] 143	[53%] 128	▲10%	+1%	+81%	[59%] 780	[50%] 983	+26%	+84%
カナダ		[29%] 593	[42%] 123	[31%] 76	▲38%	+10%	+80%	[30%] 405	[37%] 712	+76%	+77%
マレーシア		[8%] 160	[4%] 11	[4%] 10	▲10%	▲16%	+494%	[9%] 114	[5%] 101	▲12%	+351%
オーストラリア		[2%] 51	-	-	-	-	▲100%	[0%] 0	47	+67,044%	+21%
タイ		[1%] 12	-	-	-	▲100%	▲100%	[1%] 11	-	▲100%	▲100%
その他		[2%] 44	[6%] 17	[12%] 30	+83%	+7,613%	+6,251%	[2%] 21	[5%] 105	+401%	+3,508%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.31号000を集計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

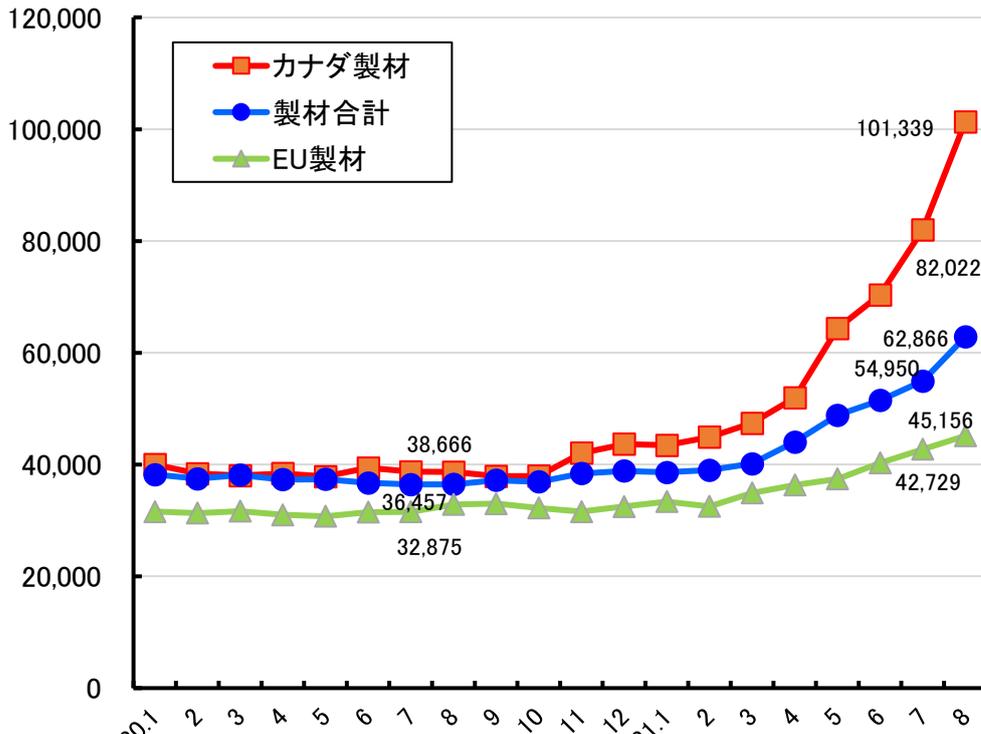
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：「-」は輸入実績なし等。

- 本年8月の製材輸入平均単価（総輸入額／総輸入量）は、前月比+14%増の62,866円/m³（前年同月比+72%）。うち、カナダの製材は、前月比+24%増の101,339円/m³（前年同月比+162%）、EUの製材は、前月比+6%増の45,156円/m³（前年同月比+37%）。
- 同月のEUからの構造用集成材輸入平均単価は、前月比+10%増の58,882円/m³（前年同月比+24%）。

○製材の輸入平均単価

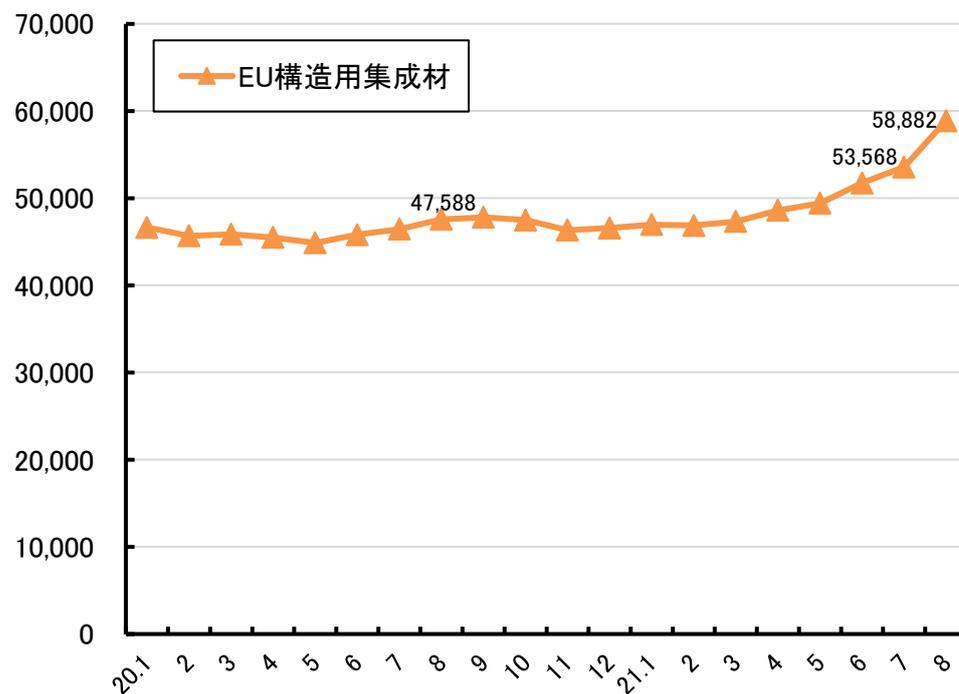
(円/m³)



注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

○構造用集成材の輸入平均単価

(円/m³)



注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

資料：財務省貿易統計

- 2020年の食用きのこ類の生産量は46万2,277tで、前年に比べ6,588t（1.4%）増加した。
- たけのこの生産量は2万6,449tで、前年に比べ4,164t（18.7%）増加した。
- 木炭の生産量は1万2,925tで、前年に比べ1,468t（10.2%）減少した。

○きのこ類

単位：t

年次	品目	きのこ類													
		しいたけ計	乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ	きのこ類		なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ
						原木栽培	菌床栽培								
2011	23	97,125	3,696	25,871	71,254	10,735	60,519	25,426	143,189	2,082	118,006	44,453	38,055	643	36
2012	24	92,414	3,705	25,938	66,476	8,426	58,050	25,816	134,097	1,883	122,276	43,251	38,163	819	16
2013	25	92,437	3,499	24,491	67,946	7,707	60,239	23,383	133,647	2,290	117,363	45,453	40,200	765	38
2014	26	89,093	3,175	22,222	66,872	7,437	59,435	21,796	135,919	2,327	115,751	49,541	39,645	894	42
2015	27	86,284	2,631	18,415	67,869	7,611	60,258	22,897	131,683	3,263	116,152	48,852	39,692	1,182	71
2016	28	88,241	2,735	19,141	69,100	7,324	61,778	22,935	133,297	3,449	116,271	48,523	40,475	1,278	69
2017	29	86,767	2,544	17,807	68,961	6,393	62,568	22,946	135,615	3,828	117,712	47,728	39,088	1,710	18
2018	30	88,196	2,635	18,442	69,754	5,965	63,789	22,809	140,038	4,001	117,916	49,670	39,413	2,309	56
2019	令和元	87,971	2,414	16,901	71,071	5,914	65,157	23,285	128,974	3,862	118,597	51,108	37,635	2,315	14
2020	2	86,394	2,302	16,115	70,280	5,396	64,884	22,835	127,914	3,824	122,802	54,993	38,500	3,132	32

注：まつたけの昭和47年までの生産量は、『農林省統計表』による。

○その他食品

単位：t

年次	品目	その他食用		
		くり	たけのこ	わさび (根茎+葉柄)
2011	23	19,100	32,217	2,703
2012	24	20,900	39,244	2,670
2013	25	21,000	24,203	2,381
2014	26	21,400	36,364	2,429
2015	27	16,300	28,980	2,213
2016	28	16,500	35,592	2,266
2017	29	18,700	23,582	2,214
2018	30	16,500	25,364	2,080
2019	令和元	15,700	22,285	1,973
2020	2	16,900	26,449	2,017

注：くりの平成22年～令和2年の生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和2年西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量』による。

○非食品

年次	品目	非 食 用																
		生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかさ	煉炭	豆炭	木酢液	竹酢液
		kg	t	千束	m ³	t	t	t	t	層積m ³	t	kl	千本、t	千本、t	t	t	kl	kl
2011	23	1,345	16	1,184	631	22,124	1,058	8,044	1,225	87,760	78,258	80	2,214	832	11,160	11,567	2,141	287
2012	24	1,438	18	1,199	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98,184	44	2,176	860	10,840	11,567	2,136	242
2013	25	1,045	24	1,196	647	21,409	1,119	7,060	435	74,683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831	2,134	232
2014	26	1,003	28	1,178	669	20,281	599	6,869	318	84,659	126,035	50	1,750	832	7,841	10,742	2,100	213
2015	27	1,182	19	1,235	599	17,723	499	7,643	261	72,493	119,570	47	1,892	1,016	6,104	8,235	2,497	185
2016	28	1,294	24	1,272	492	16,769	411	6,553	185	82,584	120,162	70	1,875	1,091	5,123	7,262	2,774	203
2017	29	1,434	15	1,196	465	15,942	526	6,628	88	82,839	126,532	61	1,881	945	6,615	7,306	2,410	193
2018	30	1,845	41	1,143	404	14,699	534	6,479	79	76,659	131,401	45	1,586	811	5,936	6,846	2,450	197
2019	令和元	1,997	26	1,071	264	14,393	447	6,481	66	73,739	147,321	40	1,524	935	4,728	6,093	2,087	193
2020	2	2,051	21	1,030	200	12,925	451	6,363	31	83,536	148,726	42	1,672	866	4,054	5,735	1,743	151

注：1 木炭、薪の昭和47年までの生産量は『農林省統計表』による。
 2 木炭は平成3年から粉炭を含み、平成9年から竹炭を除く。
 3 煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業会調べによる。
 4 しきみ、さかさの単位を平成22年より千本からtに変更した。

資料：特用林産基礎資料

特用林産情報-2 特用林産物の産出額

- 令和元年のきのこ類の林業産出額は、前年に比べ86.4億円減少し、2,170.2億円（対前年比3.8%減少）となった。
- 薪炭の林業産出額は、前年に比べ2.7億円増加し、58.1億円（対前年比4.9%増加）となった。

（単位：億円）

	H27	H28	H 29	H30	R元
栽培きのこ類	2,105.2	2,213.9	2,200.8	2,256.6	2,170.2
薪炭	53.1	54.9	54.4	55.4	58.1

資料：農林水産省「令和元年林業産出額」

特用林産情報-3 特用林産物の輸出入量

- 令和2年のきのこ類の輸出量は47トン（対前年比61.5%減少）、輸入量は29,958トン（対前年比8.9%減少）。
- 令和2年の木炭の輸出量は439トン（対前年比13.1%減少）、輸入量は79,739トン（対前年比44.6%減少）。

品目	単位	H28		H29		H30		R元		R2	
		輸出量	輸入量								
乾しいたけ	トン	30	5,134	26	5,050	24	4,998	33	4,869	33	4,354
生しいたけ	トン	...	2,015	...	2,108	...	1,942	...	1,835	...	1,785
なめこ	トン
えのきたけ	トン
ひらたけ	トン
ぶなしめじ	トン
まいたけ	トン
エリンギ	トン
きくらげ類	トン	66	24,112	28	24,735	46	26,696	89	25,320	14	23,190
まつたけ	トン	...	981	...	787	...	798	...	849	...	629
くり	トン	...	10,500	...	10,837	...	9,781	...	9,019	...	7,371
くるみ	トン	...	51,450	...	57,536	...	56,389	...	52,236	...	56,478
たけのこ	トン	...	168,578	...	172,499	...	167,868	...	157,296	...	142,544
ねまがりたけ	トン
わさび	トン
おうれん	トン
きはだ皮	トン
木ろう	トン	8	...	14	...	3	19	7	10	4	9
生うるし	kg	...	43,324	...	40,925	...	35,879	...	36,254	...	30,165
つばき油	kl	...	314	...	154	...	177	...	180	...	220
竹皮	トン
竹材	千束	0	256	...	244	1	251	0	215	0	194
桐材	m ³	...	11,707	...	12,527	...	10,750	...	10,099	...	9,726
木炭	トン	616	146,538	521	141,662	442	144,462	460	143,953	439	79,739
竹炭	トン	1	7,689	...	8,061	...	8,744	...	9,414	12	7,605
木酢液	kl
竹酢液	kl
薪	千層積m ³	1	1	753	351	833	476	788	1,830	468	2,326
オガライト	トン
オガ炭	トン	...	56,525	...	56,135	...	53,679	...	54,183	...	44,499
煉炭	トン
豆炭	トン

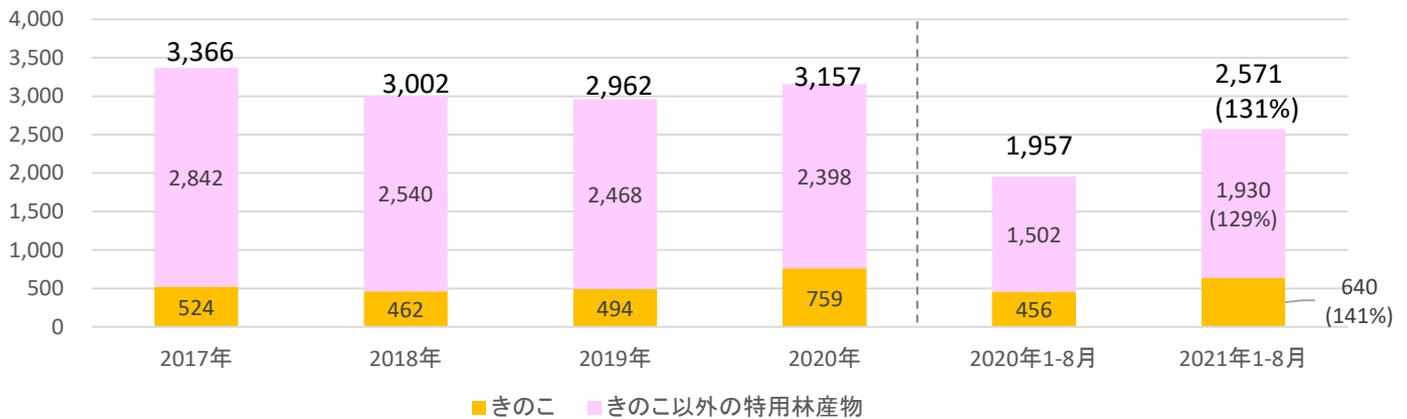
資料：特用林産基礎資料

「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

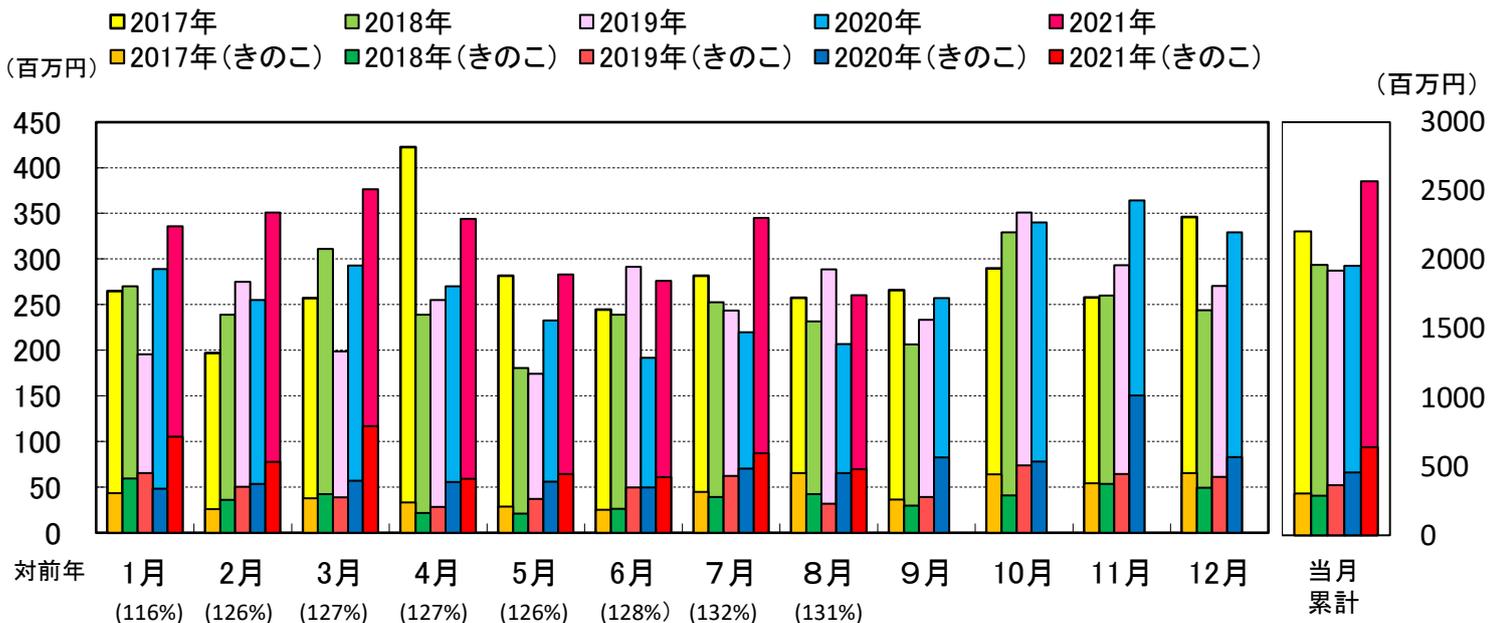
- 8月末までの特用林産物輸出額は2,571百万円（前年同期比131%、対前々年同期比139%）となった。
内訳としては、きのこ（乾しいたけ含む）は、640百万円（対前年同期比141%、対前々年同期比219%）、きのこ以外は、1,930百万円（対前年同期比129%、対前々年同期比124%）となった。
- 8月の輸出額は260百万円（対前年同月比126%、対前々年同月比90%）となった。
内訳としては、きのこ（乾しいたけ含む）は70百万円（対前年同月比106%、対前々年同月比220%）、きのこ以外の特用林産物は191百万円（対前年同月135%、対前々年同月比74%）となった。

○特用林産物輸出額全体の推移（累計）

（百万円）



○特用林産物輸出額全体の推移（月別）



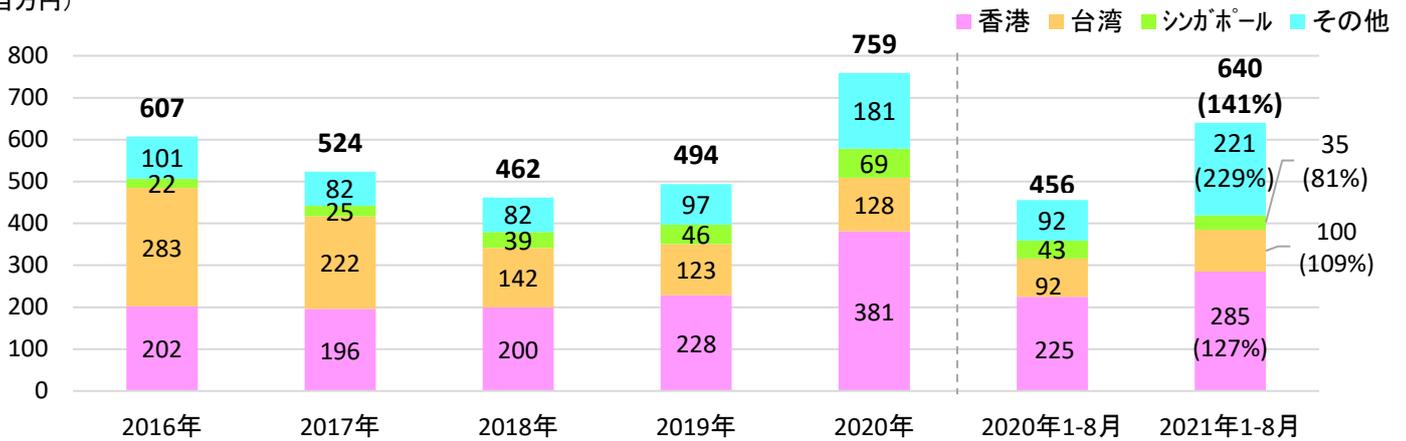
資料：財務省貿易統計

※生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。
※令和3年実績より、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

- きのこの8月末迄の輸出額は640百万円で、対前年同期比141%、対前々年同期比176%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比127%、台湾が109%、シンガポールが91%、対前々年同期比は香港が208%、台湾が119%、シンガポールが91%となっている。
- 輸出量で見ると8月末迄の合計は802トンで、対前年同期比117%、対前々年同期比121%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比113%、台湾が90%、シンガポールが95%、対前々年同期比は香港が241%、台湾が64%、シンガポールが69%となっている。

○きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）

(百万円)

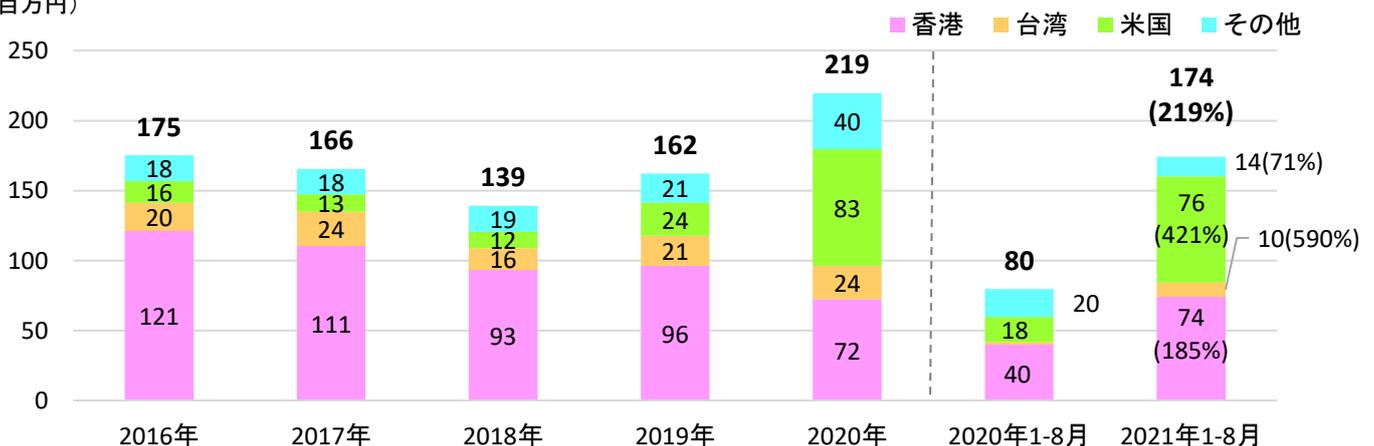


※令和3年実績より、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

- 乾しいたけの8月末迄の輸出額は174百万円で、対前年同期比219%、対前々年同期比186%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比185%、台湾は590%、米国は421%、前々年同期比は香港が119%、台湾は266%、米国が757%となっている。
- 輸出量で見ると8月末迄の合計は27トンで、対前年同期比172%、対前々年同期比142%となっている。主要な輸出先では、対前年同期比は香港が165%、台湾が410%、米国が205%、対前々年同期比は香港が112%、台湾が103%、米国が239%となっている。

○乾しいたけ輸出額の推移（累計）

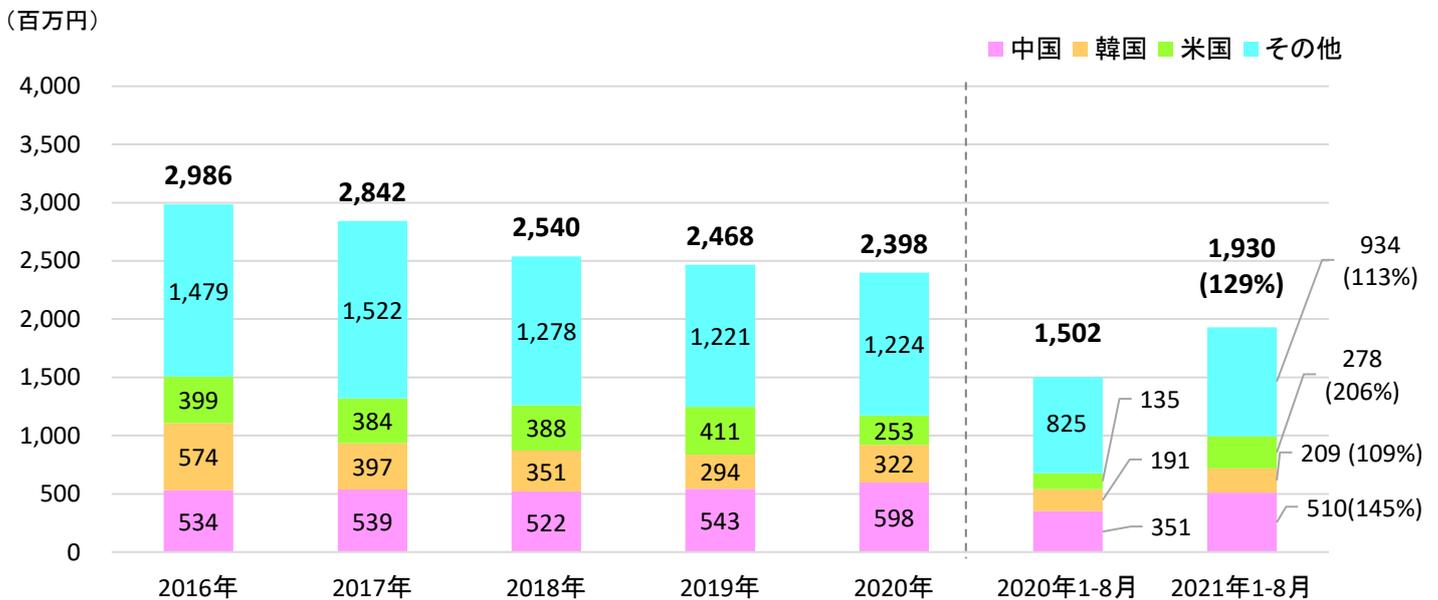
(百万円)



資料：財務省貿易統計

- きのこ以外の特用林産物の8月末迄の輸出額は1,930百万円で、対前年同期比129%、対前々年同期比124%となっている。国別には、中国が対前年同期比145%、韓国が109%、米国が206%となっている。対前々年同期比は、中国が180%、韓国が130%、米国が171%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年同期比142%、植物性ろうが136%、テルペン油が132%、対前々年同期比は、ロジン（松脂）126%、植物性ろうが117%、テルペン油が57%となっている。
- 輸出量で見ると8月末迄の合計は1,907トンで、対前年同期比122%、対前々年同期比122%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比145%、韓国が106%、米国が131%、対前々年同期比は中国は115%、韓国は91%、米国は95%となっている。

○きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計

- 令和元年のきのこ類の卸売量は、237,224トン（前年比3.3%減少）。
- 令和元年のきのこ類の卸売価額は、103,897,522千円（前年比4.9%減少）。
- 令和元年のきのこ類の卸売価格は、全ての品目において前年よりも下がった。

きのこ類の卸売量

単位：トン

	H27	H28	H29	H30	R元
生しいたけ	47,862	47,880	48,399	49,391	49,121
なめこ	16,004	15,993	15,549	16,143	16,193
えのきだけ	105,894	111,255	117,251	111,238	106,291
しめじ	75,413	75,164	72,518	68,505	65,619
合計	245,173	250,292	253,717	245,277	237,224

きのこ類の卸売価額

単位：千円

	H27	H28	H29	H30	R元
生しいたけ	45,403,729	45,972,664	46,171,290	44,690,633	43,515,380
なめこ	6,700,263	7,049,789	6,914,944	7,348,774	7,248,066
えのきだけ	27,678,422	27,160,745	25,534,311	26,329,886	24,221,698
しめじ	34,152,193	32,380,595	31,033,202	30,829,573	28,912,378
合計	113,934,607	112,563,793	109,653,747	109,198,866	103,897,522

きのこ類の卸売価格

単位：円/kg

	H27	H28	H29	H30	R元
生しいたけ	949	960	954	905	886
なめこ	419	441	445	455	448
えのきだけ	261	244	218	237	228
しめじ	453	431	428	450	441

資料：青果物卸売市場調査

林野庁主催・後援する各種セミナー・イベントの情報ををご紹介します。

コラム

10月は「木材利用促進月間」です

国民の間に広く木材の利用の促進についての関心と理解を深めるため、漢字の「木」という字が「十」と「八」に分解できることにちなみ、**十月八日を「木材利用促進の日」、十月を「木材利用促進月間」として法定化し、国等は普及啓発の取組を行います。**

■「木材利用促進」に関するイベント情報

農林水産省、国土交通省などの国の機関、地方公共団体、木材利用に関連する団体が、木材利用の推進に向け、様々な方々を対象に様々な形のイベント等を多数開催することとしております。以下のウェブサイトで紹介していますので、ぜひご覧ください！

		詳細（ウェブサイトURL）
関係省関連（関係団体を含む）イベント		https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/honbu.html
都道府県等 （関係団体を含む）イベント	主に10月開催	https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/event/Oct2021.html
	10月以降も開催	https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/event/Oct2021.html#chouki_Apr

■10月中旬以降の開催情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
森林の仕事ガイダンス	11月13日 (土) 11:00～17:00	東京国際 フォーラム ホールB7	林業への就業を考えている方などを対象とした、林業の魅力や地域の情報等の説明・相談会です。 主催：全国森林組合連合会 10月11日(月)12時より予約受付開始(定員に達した場合は期限前に受付終了) 詳細： https://www.ringyou.net/guidance/
世田谷区・川場村縁組協定締結40周年記念式典・シンポジウム	11月28日 (日)	東京農業大学 横井講堂	都市と農山村との自治体間の連携や協力に関するシンポジウムです。 主催：世田谷区・川場村 事前申込期間：10/15～11/12、先着70名 詳細：10月15日から世田谷区HP上でお知らせ予定
Outdoor Innovation Summit 2021	12月2日(木) ～ 12月3日(金)	オンライン配信(ZOOM ウェビナー)	異分野のリーダー等が集い、アウトドアレジャーの普及や地域活性などの課題について議論する、日本最大級のアウトドア業界カンファレンスです。 主催：Outdoor Innovation Summit 実行委員会 9月13日より申込開始 詳細： https://www.outdoorinnovationsummit.jp/